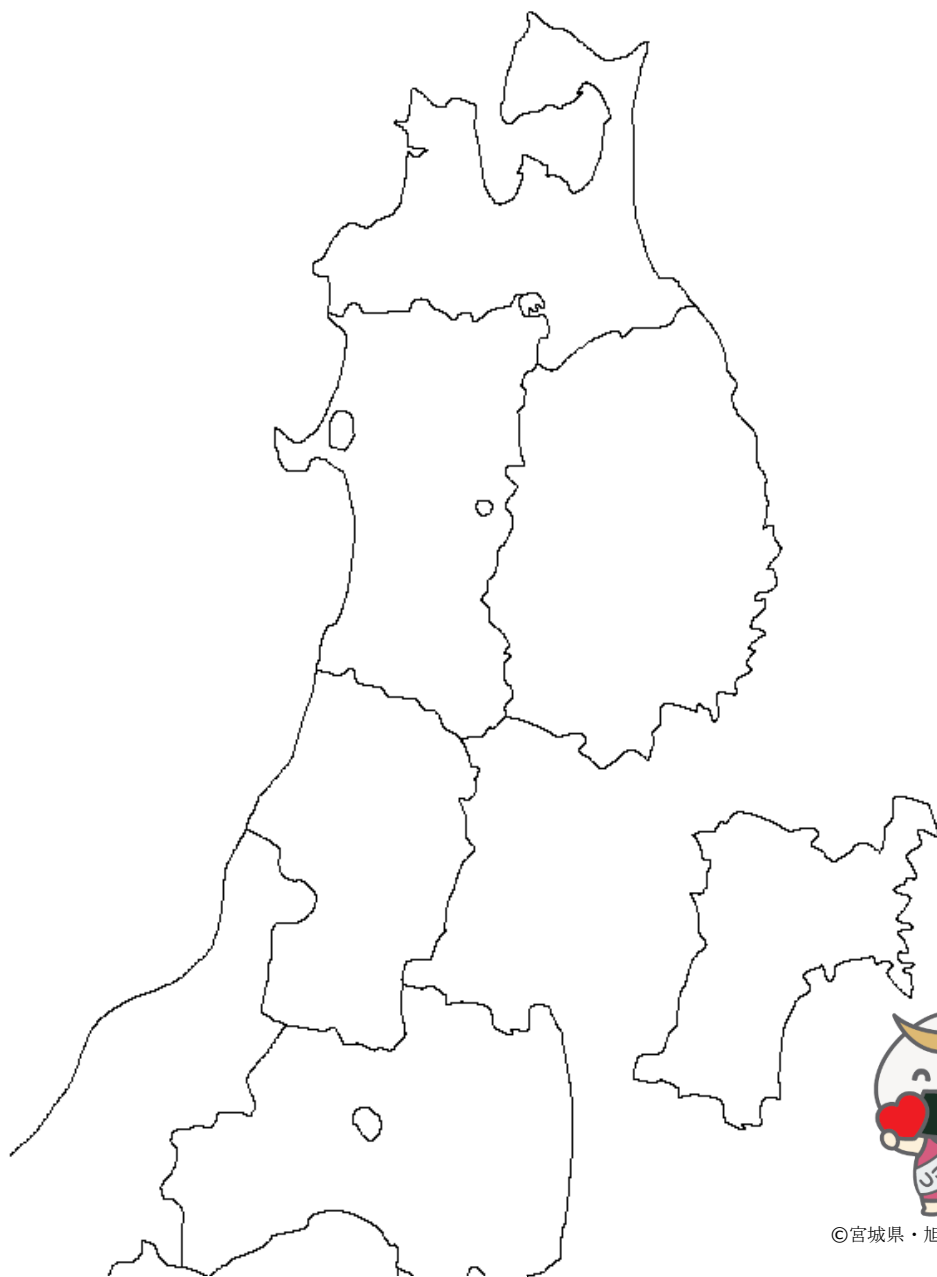


宮 城 県 の 献 血

— 令和 7 年度血液事業の実績 —



©宮城県・旭プロダクション



©宮城県・旭プロダクション

宮 城 県

宮城県赤十字血液センター

(令 和 8 年 7 月)

輸血用血液無償原則の決議

昭和 23 年第 17 回赤十字国際会議決議

血液は、与えるものも受けるものも可能なかぎり無償の原則をもとに、普遍的に実施すること。

献血の推進について

昭和 39 年 8 月 21 日閣議決定

政府は、血液事業の現状にかんがみ、可及的速やかに保存血液を献血により確保する体制を確立するため、国及び地方公共団体による献血思想の普及と献血の組織化を図るとともに、日本赤十字社または地方公共団体による献血受入れ体制の整備を推進するものとする。

WHO（世界保健機構）勧告

昭和 50 年第 28 回WHO総会

無償献血を基本とする国営の血液事業を推進すること。

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（抜粋）

（昭和 31 年法律第 160 号）

（目的）

第一条

この法律は、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正な使用の推進のために必要な措置を講ずるとともに、人の血液の利用の適正及び献血者等の保護を図るために必要な規制を行うことにより、国民の保健衛生の向上に資することを目的とする。

（基本理念）

第三条

血液製剤は、その原料である血液の特性にかんがみ、その安全性の向上に常に配慮して、製造され、供給され、又は使用されなければならない。

- 血液製剤は、国内自給（国内で使用される血液製剤が原則として国内で行なわれる献血により得られた血液を原料として製造されることをいう。以下同じ。）が確保されることを基本とするとともに、安定的に供給されるようにしなければならない。
- 血液製剤は、献血により得られる血液を原料とする貴重なものであること、及びその原料である血液の特性にかんがみ、適正に使用されなければならない。
- 国、地方公共団体その他の関係者は、この法律に基づく施策の策定及び実施に当たっては、公正の確保及び透明性の向上が図られるよう努めなければならない。

は じ め に

宮城県の血液事業は昭和 36 年の東北血液銀行設立以来、県民の皆様の温かい善意と市町村をはじめとする献血推進団体の御尽力により進展して参りました。

令和 7 年度は、89,030 人の方々に献血いただき、前年度を 1,500 人程度上回る多くの方々に献血いただきました。医療機関に対し安定的に血液製剤を供給することができたことは、県民の皆様と関係者の皆様の御協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

また、昨年度は本県において、昭和 52 年の開催から 48 年ぶりとなる「第 61 回献血運動推進全国大会」を仙台市で開催しました。開催にあたり御尽力・御協力いただきました関係者の皆様方に、深く御礼を申し上げます。

さて、献血を取り巻く現状としては、少子高齢化により献血可能人口が減少していくのに加え、10 代から 30 代の若年層の献血率は減少傾向が続いております。厚生労働省が策定した「令和 8 年度の献血の推進に関する計画」においても、SNS を活用した情報発信や、献血セミナーの開催などの若年層を対象とした普及啓発や献血の推進が施策として掲げられており、本県でも若年層の献血普及推進が急務となっております。

こうした状況を踏まえ、本県では、引き続き、プロサッカーチームのベガルタ仙台とのコラボによる献血普及推進キャンペーンを実施するほか、献血の普及啓発を目的として県内の高等学校を対象に献血セミナーや学校献血の開催等を積極的に取り組むなど、若年層の献血に対する理解の向上に努めてまいります。

他方、血液製剤の性質に目を向けますと、血液製剤は人体から採取された血液を原料としていることから、有限で貴重なものであると同時に、免疫性、感染性などの副作用や合併症の危険性を完全に排除することができない特徴があります。このため、血液製剤の使用にあたり、倫理的観点に基づく配慮と、その適正な使用を推進する必要がございます。

本県におきましては、平成 3 年に輸血療法に係る知識・技術の向上を目的とした「宮城県臨床輸血研究会」が、また、平成 19 年に、血液製剤の使用適正化を図ることを目的とした「宮城県合同輸血療法委員会」がそれぞれ発足しており、以来、安全で適正な輸血医療の確立に向けて、多大な貢献、尽力をされております。

今後も市町村や赤十字血液センターをはじめとする関係機関と一体となって献血の推進を図り、血液の安定供給に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、県民の皆様の幅広い御理解と御協力をお願いします。

最後になりましたが、この「宮城県の献血」の作成にあたり、多くの関係者の御協力をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和 8 年 7 月

宮城県保健福祉部薬務課長
長谷部 洋

ご あ い さ つ

皆様には献血に深いご理解と温かいご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年7月16日に第61回献血推進運動全国大会が48年ぶりに仙台市で開催され、県民の献血へ関心が高まりました。関係各位に心より感謝申し上げます。

宮城県赤十字血液センターは献血を通じて若い世代が共助の心を育む手伝いをしたいと願っています。全国で若い世代の献血が減少している中、私たちは県・市町村をはじめ関係諸機関のご支援をいただきながら高校教育での献血普及啓発を行ってきました。学校で実際に献血するだけでなく、赤十字職員による献血セミナーや献血バスの内覧会を通じてさまざまな形で献血に親しむ機会を提供しています。また献血の様子を積極的にSNS等を通じて発信して献血への心理的ハードルの低減にも努めています。小・中学生向けには血液センターの施設見学を含む「けんけつ kids サマースクール」を通じて保護者の皆様と一緒に献血に親しんでもらっています。こうした取り組みが宮城県で育つ未来の大人たちの心を豊かにしてくれることを願っています。

宮城県赤十字血液センターはこれからも安全な献血と安定した供給を通じて宮城県が誇る高度医療を支えていきます。

令和8年7月

宮城県赤十字血液センター
所 長 鈴木 聡

目 次

I 令和7年度宮城県の献血の概要

1. 令和7年度献血状況

(1)献血目標	1
(2)献血実績	2
(3)受付・献血状況	2
(4)年度別献血者数の推移	3
(5)職業別・男女別献血者数	3
(6)年代別・男女別献血者数	4
(7)年度別・年代別献血者数、献血率の推移	5
(8)10代から30代の献血者数の推移	7
(9)高校生の献血状況(敷地内)	7
(10)施設別献血状況	8
(11)年度別初回献血者数の推移	8
(12)月別・施設別献血状況	9
(13)年度別移動採血と献血ルームの1稼動平均献血者数の推移	10
(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況	11
(15)市町村別献血状況	12
(16)月別・市町村別献血状況	13
(17)年度別・市町村別献血者数の推移	16
(18)献血協力学校一覧	19
(19)市町村別移動採血実施場所(実数)	20

2. 令和7年度不採血状況

(1)不採血状況	21
(2)年度別不採血者数の推移	21

II 令和7年度宮城県の血液製剤供給の概要

1. 令和7年度供給状況

(1)保健所別供給状況	22
(2)年度別県内供給状況の推移	23
(3)年度別・保健所別供給状況	23
(4)年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)	24
(5)月別輸血用血液供給状況	24

Ⅲ 令和7年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制	25
2. 血液製剤の使用適正化対策	26
3. 若年層に向けた献血啓発事業等	27
4. 令和7年度表彰	28
5. その他献血関連事業	31
6. 令和7年度広報資料等の作成配布	32
7. 令和7年度献血推進行事開催状況	33
8. 高校生向けの取組について	34
9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介	34

Ⅳ 東北ブロック血液センター業務

1. 令和7年度製造状況	35
2. 令和7年度供給状況	
(1) 輸血用血液供給状況	35
(2) 輸血用血液の需給調整状況	36
3. 令和7年度原料血漿確保状況	
(1) 原料血漿確保状況	36
(2) 年度別原料血漿確保量の推移	36
4. 令和7年度検査状況	
(1) 献血種類別検査不合格状況	37
(2) 年度別・検査項目別検査不合格数の推移	37

Ⅴ 参考資料

1. 広域事業運営について	38
2. 令和7年度都道府県別献血状況	39
3. 令和7年度都道府県別供給状況	40
4. 献血受入機関	41
5. 血液製剤供給機関	41
6. 宮城県の献血のあゆみ	42
7. 宮城県献血推進協議会条例	46
8. 宮城県献血推進協議会名簿	47

I 令和7年度宮城県の献血の概要

1. 令和7年度献血状況

(1) 献血目標

必要献血者数は 89,946 人。前年度より、1,939 人多い目標であった。

(人)

			200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板 献血	計
必要献血者数			1,356 [1,507]	62,486 [60,563]	15,522 [15,355]	10,582 [10,582]	89,946 [88,007]
構成比			1.5%	69.4%	17.3%	11.8%	100%
献 血 目 標	献血ルーム	必要献血者数	684 [760]	26,098 [25,295]	15,522 [15,355]	10,582 [10,582]	52,886 [51,992]
		構成比	1.3%	49.3%	29.4%	20.0%	100%
	移動採血	必要献血者数	672 [747]	36,388 [35,268]			37,060 [36,015]
		構成比	1.8%	98.2%			100%
	移動採血内訳	仙台市	必要献血者数	247 [297]	7,061 [6,481]		7,308 [6,778]
			構成比	3.4%	96.6%		100%
		仙台市を 除く 市町村	必要献血者数	425 [450]	29,327 [28,787]		29,752 [29,237]
			構成比	1.4%	98.6%		100%

※[]内は、令和6年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA、アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

日本赤十字社は、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っており、血液製剤の在庫は個々の都道府県単位ではなく広域的に一元管理することで、血液型別、製剤別のアンバランス是正、需要に見合った適切な採血計画の策定及び血液製剤の安定供給と有効活用を図っている。

東北6県の血液製剤を製造する日本赤十字社東北ブロック血液センターが所在する宮城県は、距離的条件から、採血後製剤化までの時間制限が短い血漿製剤用の血漿献血を重点的に担うこととなった。また、医療需要に応じた血液を確保するため、400mL 献血の推進に努めている。

(2) 献血実績

必要献血者数 89,946 人に対して、献血者数は 89,030 人であった。

(人)

			200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板 献血	計
献血者数			2,540 [1,356]	59,508 [62,486]	15,834 [15,522]	11,148 [10,582]	89,030 [89,946]
構成比			2.9%	66.8%	17.8%	12.5%	100%
献血実績	献血ルーム	献血者数	1,345 [684]	23,955 [26,098]	15,834 [15,522]	11,148 [10,582]	52,282 [52,886]
		構成比	2.6%	45.8%	30.3%	21.3%	100%
	移動採血	献血者数	1,195 [672]	35,553 [36,388]			36,748 [37,060]
		構成比	3.3%	96.7%			100%
	移動採血内訳	仙台市	献血者数	427 [247]	8,097 [7,061]		8,524 [7,308]
			構成比	5.0%	95.0%		100%
		仙台市を除く 市町村	献血者数	768 [425]	27,456 [29,327]		28,224 [29,752]
			構成比	2.7%	97.3%		100%

※[]内は、令和7年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA、アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

(3) 受付・献血状況

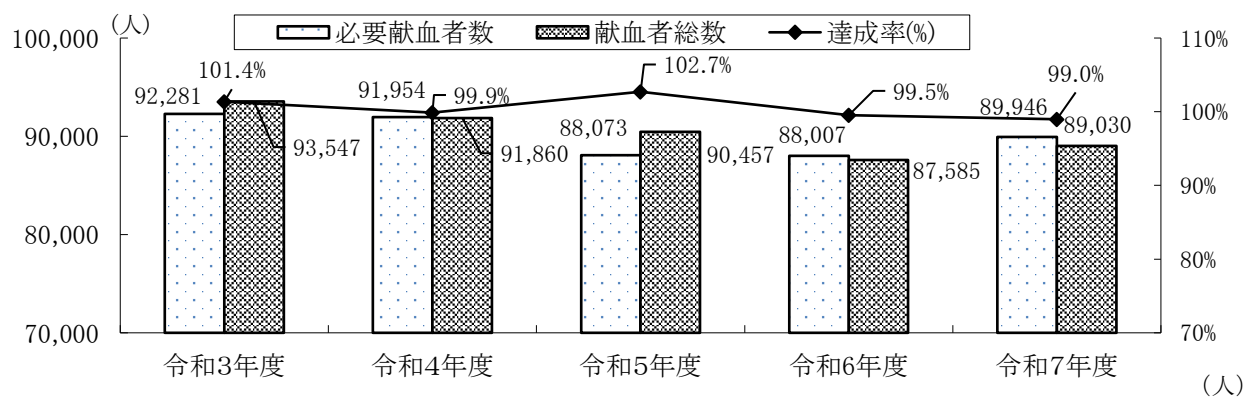
献血受付者は99,075人であり、そのうち89,030人から献血の協力があつた。

(人)

	献血受付数			献血者数			不採血者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	790	2,775	3,565	646	1,894	2,540	144	881	1,025
400mL 献血	46,815	19,778	66,593	43,414	16,094	59,508	3,401	3,684	7,085
血漿献血	9,833	6,339	16,172	9,729	6,105	15,834	104	234	338
血小板献血	10,109	2,636	12,745	9,576	1,572	11,148	533	1,064	1,597
合 計	67,547	31,528	99,075	63,365	25,665	89,030	4,182	5,863	10,045

(4)年度別献血者数の推移

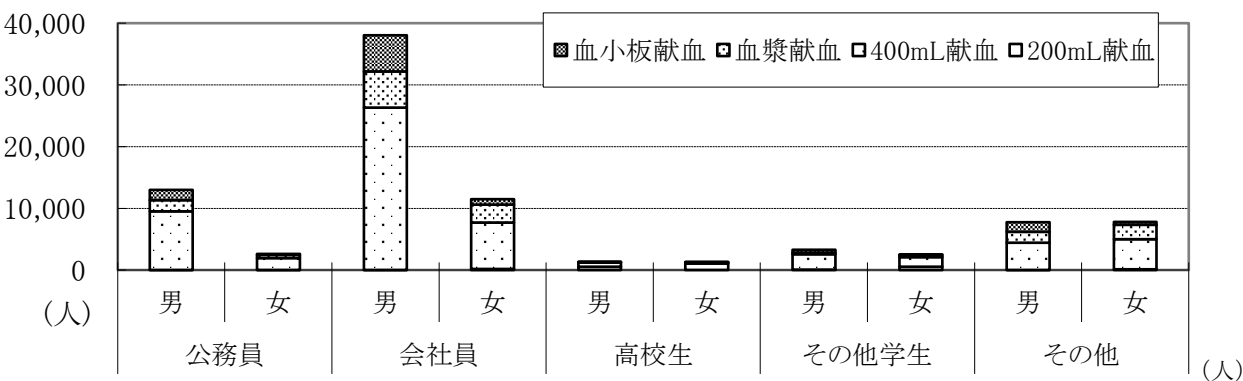
令和7年度献血者数は89,030人であり、目標達成率は99.0%であった。



			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
必要献血者数			92,281	91,954	88,073	88,007	89,946
献血者総数			93,547	91,860	90,457	87,585	89,030
達成率			101.4%	99.9%	102.7%	99.5%	99.0%
献血種別 献血者数	200mL 献血	必要献血者数	1,759	1,489	1,752	1,507	1,356
		実績	2,304	2,034	2,234	2,424	2,540
		達成率	131.0%	136.6%	127.5%	160.8%	187.3%
	400mL 献血	必要献血者数	58,951	59,440	59,497	60,563	62,486
		実績	59,089	59,816	60,984	58,817	59,508
		達成率	100.2%	100.6%	102.5%	97.1%	95.2%
	血漿献血	必要献血者数	18,832	19,343	15,105	15,355	15,522
		実績	20,731	18,650	16,971	17,253	15,834
		達成率	110.1%	96.4%	112.4%	112.4%	102.0%
	血小板献血	必要献血者数	12,739	11,682	11,719	10,582	10,582
		実績	11,423	11,360	10,268	9,091	11,148
		達成率	89.7%	97.2%	87.6%	85.9%	105.3%

(5)職業別・男女別献血者数

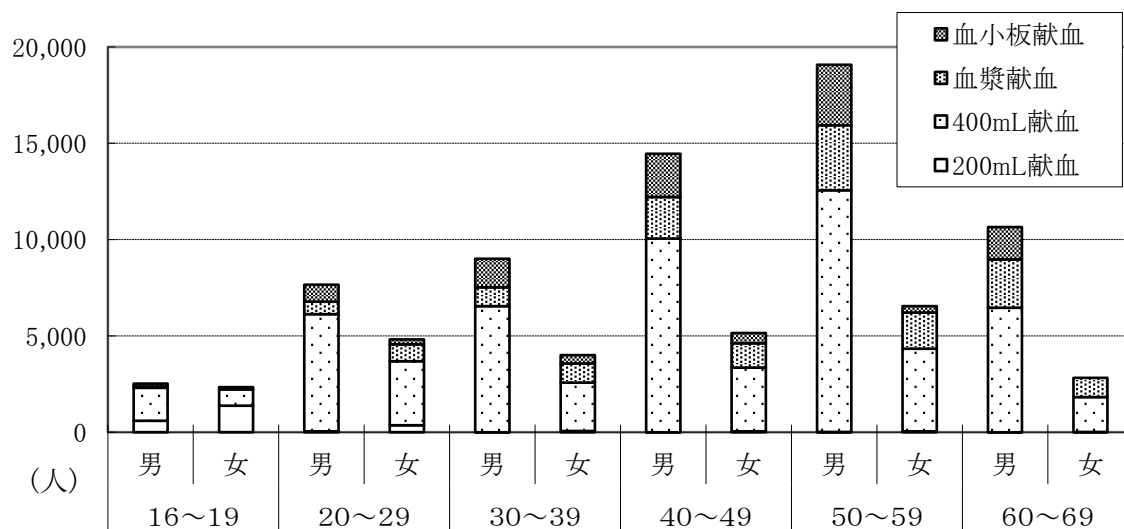
職業別献血者数は、会社員が過半数を超える55.7%を占め、公務員が17.5%、高校生が2.8%であった。



献血種別	公務員		会社員		高校生		その他学生		その他		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	1	22	14	189	517	1,035	90	513	24	135	646	1,894
400mL 献血	9,534	1,924	26,277	7,502	747	187	2,476	1,604	4,380	4,877	43,414	16,094
血漿献血	1,815	535	5,877	2,894	8	22	244	337	1,785	2,317	9,729	6,105
血小板献血	1,616	117	5,892	903	13	7	498	78	1,557	467	9,576	1,572
合 計	12,966	2,598	38,060	11,488	1,285	1,251	3,308	2,532	7,746	7,796	63,365	25,665
構成比	17.5%		55.7%		2.8%		6.6%		17.5%		100%	

(6)年代別・男女別献血者数

年代別では、50代が最も多く全年齢の28.8%であり、次いで40代、60代、30代であった。また、男女別でも、男女共に50代が最も多かった。

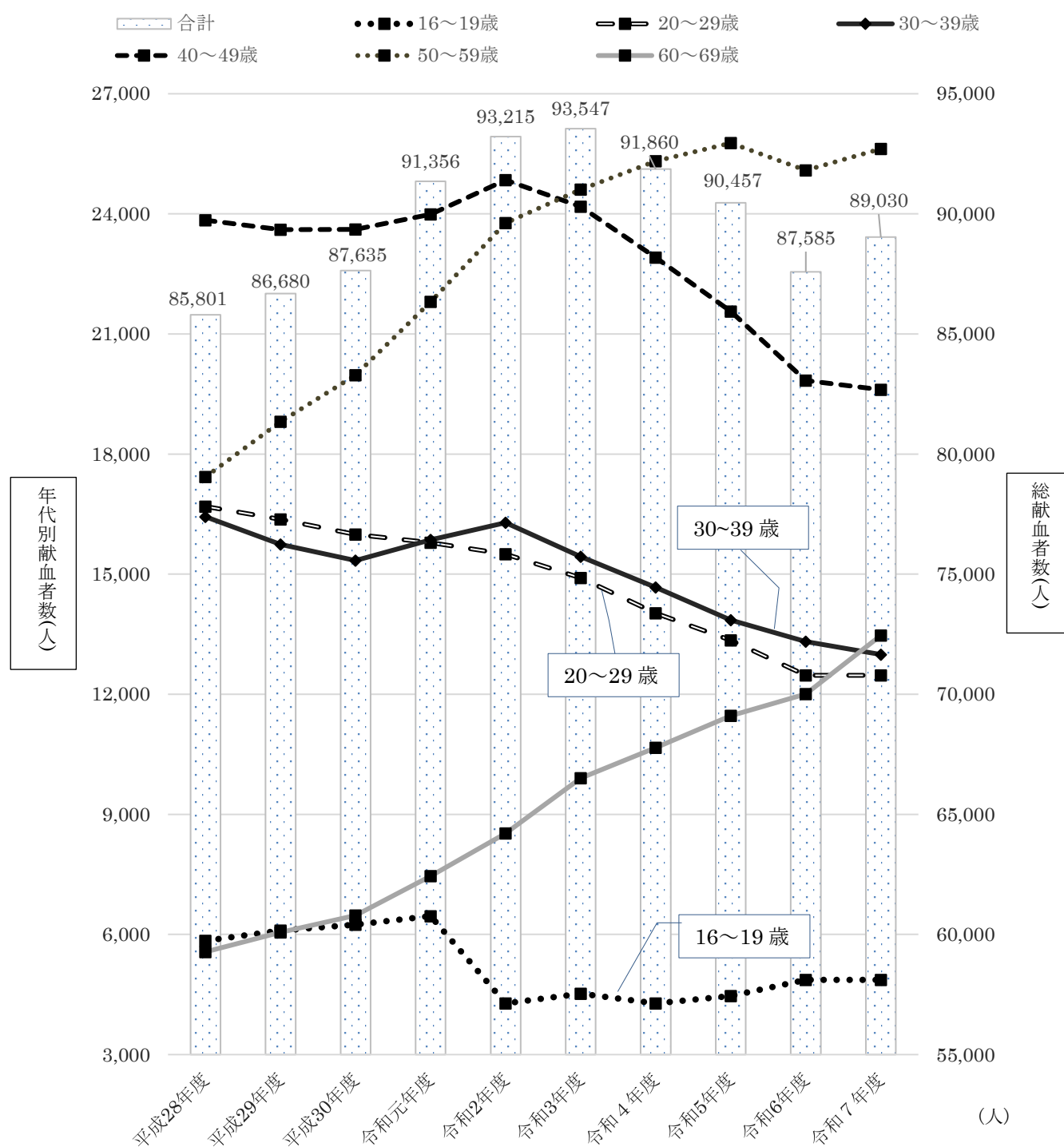


(人)

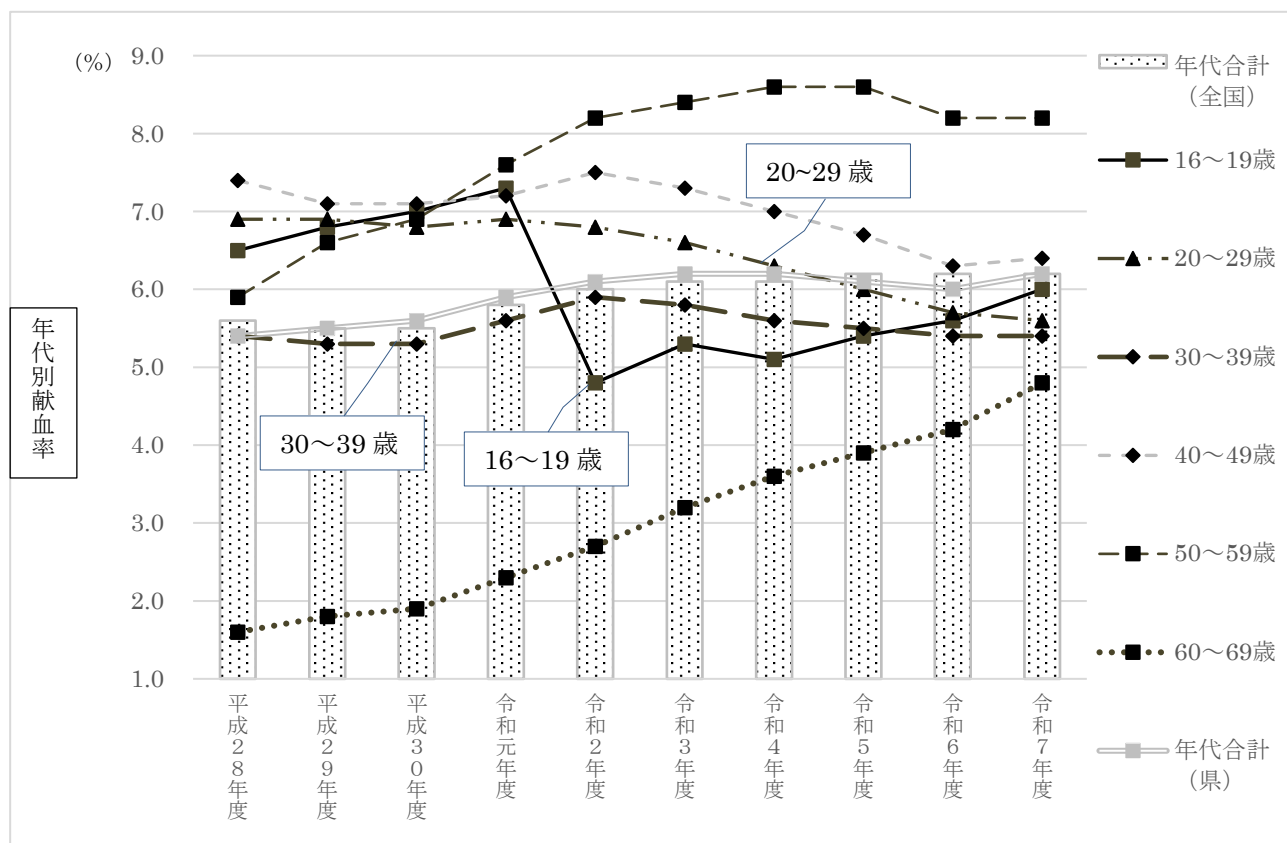
献血種別	16～19		20～29		30～39		40～49		50～59		60～69		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	588	1,371	47	361	3	70	2	40	5	39	1	13	646	1,894
400mL 献血	1,713	845	6,079	3,321	6,548	2,506	10,057	3,312	12,553	4,294	6,464	1,816	43,414	16,094
血漿献血	72	102	648	877	980	994	2,152	1,264	3,378	1,878	2,499	990	9,729	6,105
血小板献血	149	26	890	250	1,468	424	2,241	540	3,142	332	1,686	0	9,576	1,572
合 計	2,522	2,344	7,664	4,809	8,999	3,994	14,452	5,156	19,078	6,543	10,650	2,819	63,365	25,665
構成比	4,866		12,473		12,993		19,608		25,621		13,469		89,030	
	5.5%		14.0%		14.6%		22.0%		28.8%		15.1%		100%	

(7)年度別・年代別献血者数、献血率の推移

少子高齢化が進む中、若年層(10代、20代、30代)の将来に向けた献血基盤確保が喫緊の課題となっている。



	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
16～19 歳	5,841	6,096	6,246	6,459	4,279	4,518	4,280	4,462	4,643	4,866
20～29 歳	16,690	16,371	15,991	15,788	15,503	14,907	14,023	13,350	12,694	12,473
30～39 歳	16,434	15,743	15,340	15,855	16,288	15,434	14,667	13,852	13,316	12,993
40～49 歳	23,842	23,604	23,610	23,987	24,844	24,178	22,912	21,563	19,840	19,608
50～59 歳	17,429	18,809	19,973	21,805	23,773	24,607	25,315	25,768	25,085	25,621
60～69 歳	5,565	6,057	6,475	7,462	8,528	9,903	10,663	11,462	12,007	13,469
合計	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215	93,547	91,860	90,457	87,585	89,030



(%)

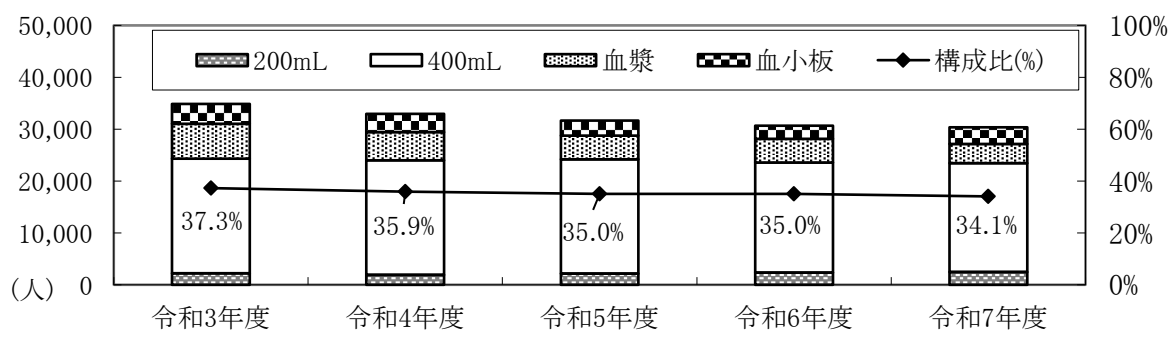
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
16～19歳	6.5	6.8	7.0	7.3	4.8	5.3	5.1	5.4	5.6	6.0
20～29歳	6.9	6.9	6.8	6.9	6.8	6.6	6.3	6.0	5.7	5.6
30～39歳	5.4	5.3	5.3	5.6	5.9	5.8	5.6	5.5	5.4	5.4
40～49歳	7.4	7.1	7.1	7.2	7.5	7.3	7.0	6.7	6.3	6.4
50～59歳	5.9	6.6	6.9	7.6	8.2	8.4	8.6	8.6	8.2	8.2
60～69歳	1.6	1.8	1.9	2.3	2.7	3.2	3.6	3.9	4.2	4.8
年代合計 (県)	5.4	5.5	5.6	5.9	6.1	6.2	6.2	6.1	6.0	6.2
年代合計 (全国)	5.6	5.5	5.5	5.8	6.0	6.1	6.1	6.2	6.2	6.2

※献血率(%):各年代の献血可能人口に対する献血者数の割合。

※献血可能年齢:16歳～69歳

(8) 10代から30代の献血者数の推移

10代から30代の献血者数は30,332人で、献血者全体に占める割合は34.1%と減少した。

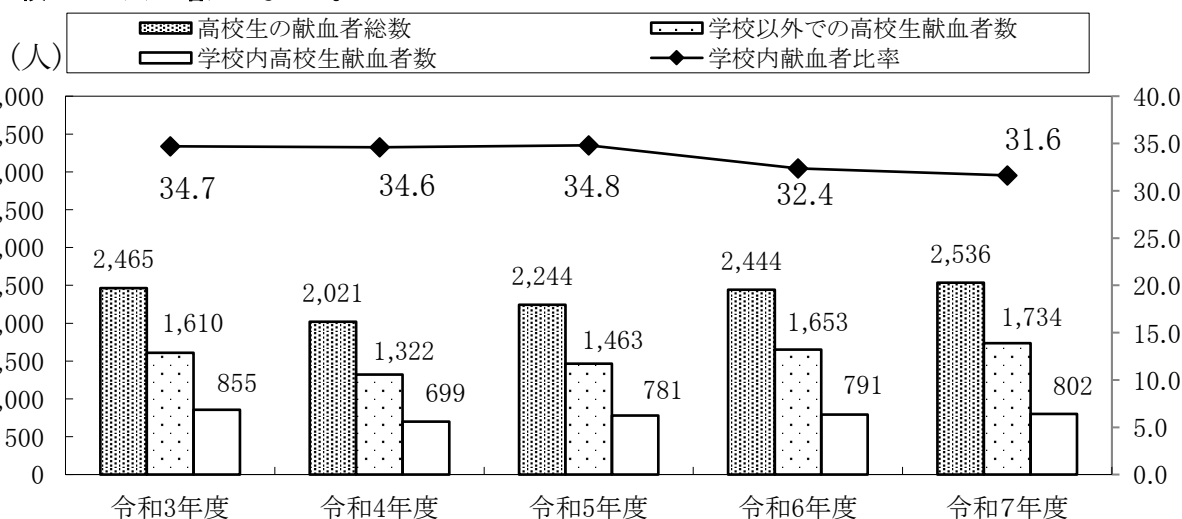


献血種別	令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	600	1,592	2,192	519	1,396	1,915	605	1,526	2,131	645	1,688	2,333	638	1,802	2,440
400mL	15,574	6,566	22,140	15,436	6,651	22,087	15,552	6,482	22,034	14,816	6,428	21,244	14,340	6,672	21,012
血漿	3,115	3,618	6,733	2,577	2,830	5,407	2,304	2,270	4,574	2,350	2,177	4,527	1,700	1,973	3,673
血小板	2,700	1,094	3,794	2,565	996	3,561	2,276	649	2,925	2,045	504	2,549	2,507	700	3,207
合計	21,989	12,870	34,859	21,097	11,873	32,970	20,737	10,927	31,664	19,856	10,797	30,653	19,185	11,147	30,332
年度献血者数	93,547			91,860			90,453			87,585			89,030		
構成比	37.3%			35.9%			35.0%			35.0%			34.1%		

※構成比(%): 総献血者に占める、10代から30代の献血者人数の割合。

(9) 高校生の献血状況(数地内)

献血実施高等学校数は前年度と比較して7校増加し31校となった。高校生の献血者総数は2,536人で、前年度と比較して92人の増加となった。



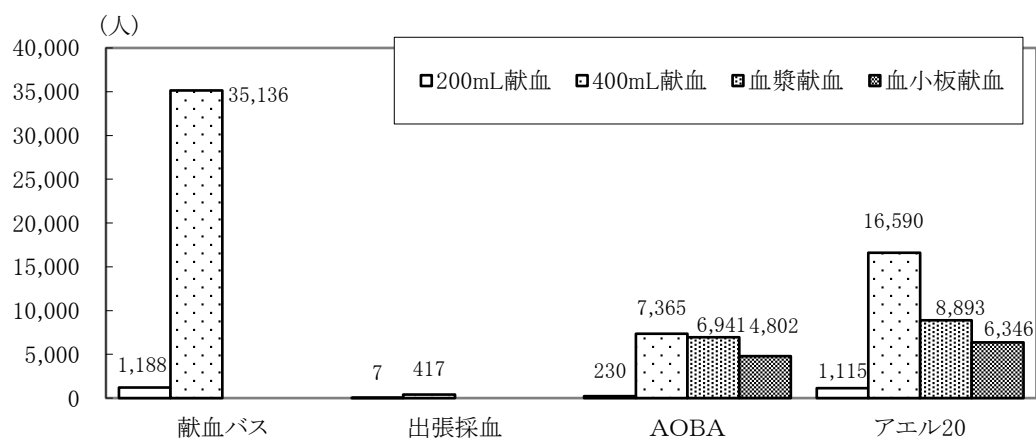
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
県内の高等学校数(分校を含む)	校	95	95	96	96	96
県内の高等学校在学者数	人	55,329	54,112	53,555	53,221	52,498
高等学校 献血実施	献血実施高等学校数	校	15	17	23	31
	高等学校献血実施率	%	15.8	17.7	24.0	32.3
	延べ実施校数	校	22	21	27	32
	年複数回実施校数	校	5	4	3	1
	学校内高校生献血者数	人	855	781	791	802
高校生の献血者総数	人	2,465	2,021	2,244	2,444	2,536
学校以外での高校生献血者数	人	1,610	1,322	1,463	1,653	1,734
高校生の献血率	%	4.5	3.7	4.2	4.6	4.8
学校内献血者比率	%	34.7	34.6	34.8	32.4	31.6

※高等学校数・在学者数については宮城県企画部統計課発表「令和7年度学校基本調査結果報告」に基づく。

※高等専門学校については含まない。

(10)施設別献血状況

移動採血における献血者数は36,748人、献血ルームにおける献血者数は52,282人であった。

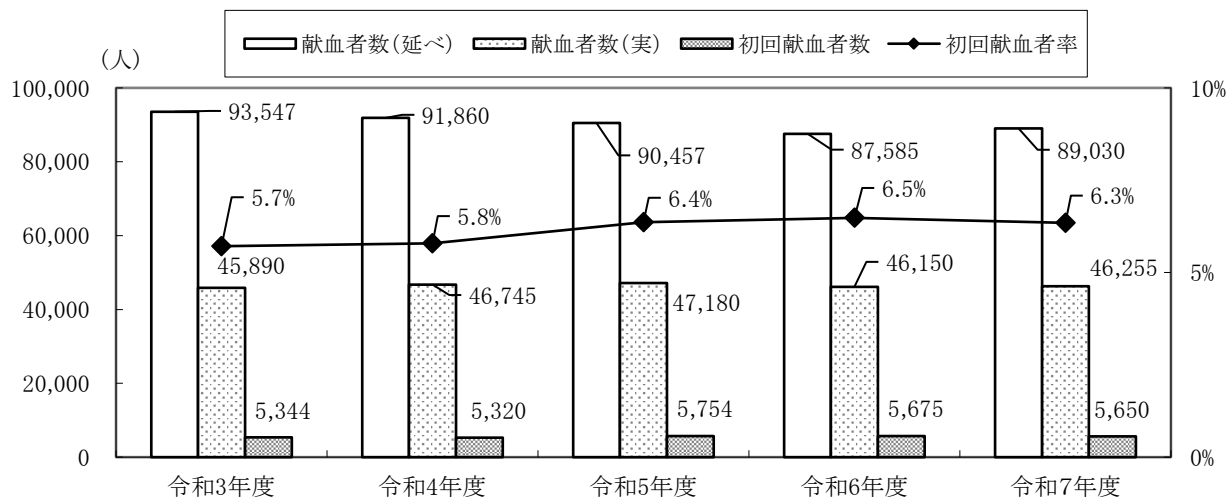


(人)

	移動採血			献血ルーム			合計
	献血バス	出張採血	計	AOBA	アエル 20	計	
200mL 献血	1,188	7	1,195	230	1,115	1,345	2,540
400mL 献血	35,136	417	35,553	7,365	16,590	23,955	59,508
血漿献血				6,941	8,893	15,834	15,834
血小板献血				4,802	6,346	11,148	11,148
合計	36,324	424	36,748	19,338	32,944	52,282	89,030

(11)年度別初回献血者数の推移

初回献血者数は5,650人で、初回献血者率は6.3%と減少した。初回献血者に占める400mL献血者の割合も減少した。



(人)

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
献血者数(延べ)	93,547	91,860	90,457	87,585	89,030
献血者数(実)	45,890	46,745	47,180	46,150	46,255
初回献血者数	5,344	5,320	5,754	5,675	5,650
初回 400mL 献血者数	3,922	4,034	4,333	4,124	4,072
初回献血者率	5.7%	5.8%	6.4%	6.5%	6.3%

※初回献血者率:献血者数(延べ)に占める、初回献血者数の割合。

(12) 月別・施設別献血状況

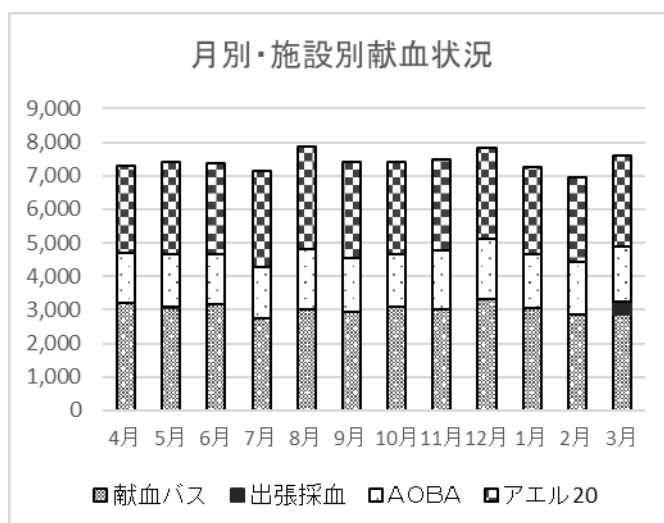
	献血バス				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	76	3,126			3,202
5月	208	2,846			3,054
6月	79	3,069			3,148
7月	133	2,630			2,763
8月	30	2,994			3,024
9月	73	2,875			2,948
10月	148	2,941			3,089
11月	128	2,901			3,029
12月	149	3,169			3,318
1月	65	2,973			3,038
2月	70	2,790			2,860
3月	29	2,822			2,851
合計	1,188	35,136			36,324

	出張採血				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	0	0			0
5月	0	39			39
6月	0	0			0
7月	0	0			0
8月	0	0			0
9月	0	0			0
10月	0	0			0
11月	0	0			0
12月	0	0			0
1月	0	0			0
2月	0	0			0
3月	7	378			385
合計	7	417			424

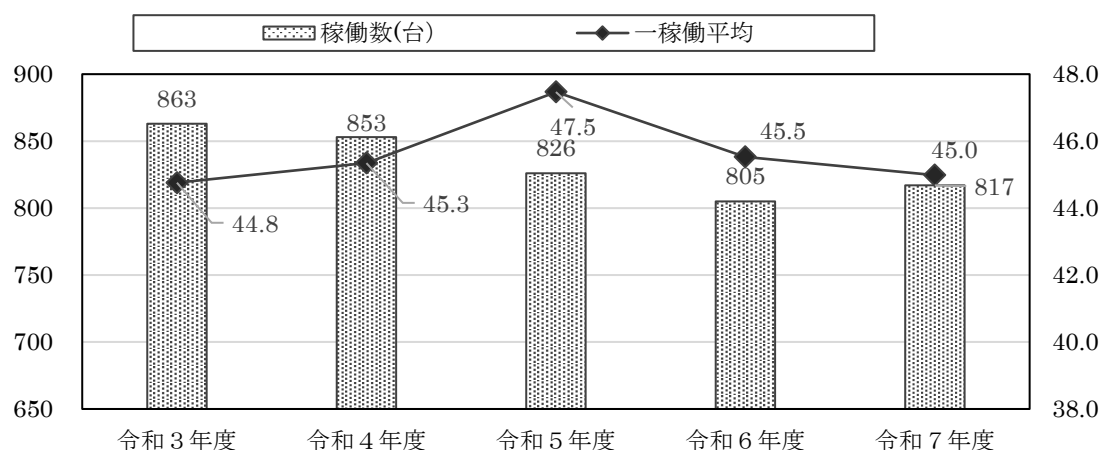
	AOBA				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	34	640	526	288	1,488
5月	22	662	563	306	1,553
6月	21	651	531	289	1,492
7月	29	628	521	318	1,496
8月	22	719	633	415	1,789
9月	13	573	575	452	1,613
10月	15	522	543	496	1,576
11月	8	623	629	465	1,725
12月	16	644	642	477	1,779
1月	13	550	623	438	1,624
2月	20	561	561	409	1,551
3月	17	592	594	449	1,652
合計	230	7,365	6,941	4,802	19,338

	アエル20				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	69	1,312	803	422	2,606
5月	70	1,367	902	410	2,749
6月	85	1,335	823	493	2,736
7月	107	1,455	768	569	2,899
8月	91	1,541	809	613	3,054
9月	104	1,394	785	549	2,832
10月	112	1,379	692	574	2,757
11月	75	1,423	656	569	2,723
12月	81	1,406	695	562	2,744
1月	77	1,299	697	534	2,607
2月	84	1,304	622	524	2,534
3月	160	1,375	641	527	2,703
合計	1,115	16,590	8,893	6,346	32,944

	総計				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	179	5,078	1,329	710	7,296
5月	300	4,914	1,465	716	7,395
6月	185	5,055	1,354	782	7,376
7月	269	4,713	1,289	887	7,158
8月	143	5,254	1,442	1,028	7,867
9月	190	4,842	1,360	1,001	7,393
10月	275	4,842	1,235	1,070	7,422
11月	211	4,947	1,285	1,034	7,477
12月	246	5,219	1,337	1,039	7,841
1月	155	4,822	1,320	972	7,269
2月	174	4,655	1,183	933	6,945
3月	213	5,167	1,235	976	7,591
合計	2,540	59,508	15,834	11,148	89,030

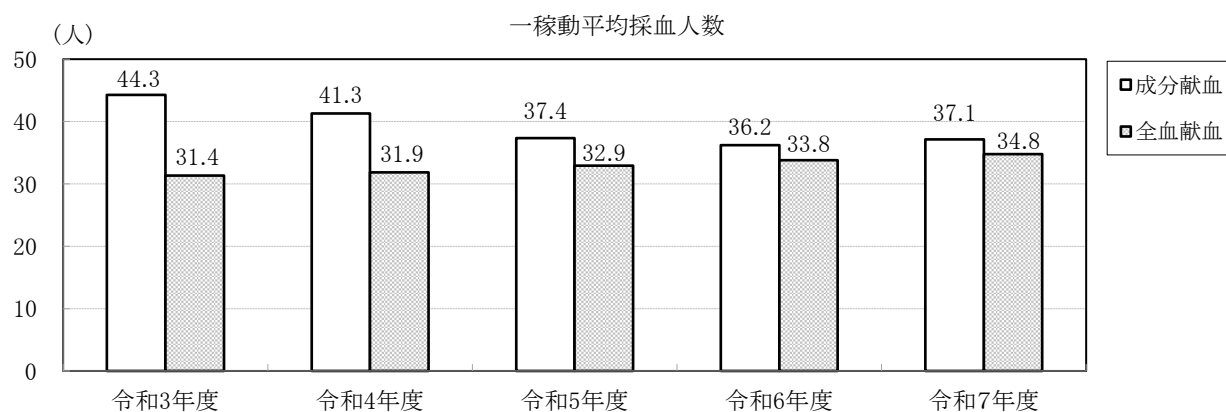


(13)年度別移動採血と献血ルームの1稼働平均献血者数の推移
(移動採血)令和7年度の1稼働平均献血者数は45.0人であった。



移動採血(全血献血)					
年度	稼働数(台)		献血者数(人)		1稼働平均 献血者数
	稼働	月平均	人数	月平均	
令和3年度	863	71.9	38,626	3,218.8	44.8
令和4年度	853	71.1	38,678	3,223.2	45.3
令和5年度	826	68.8	39,207	3,267.3	47.5
令和6年度	805	67.1	36,653	3,054.4	45.5
令和7年度	817	68.1	36,748	3,062.3	45.0

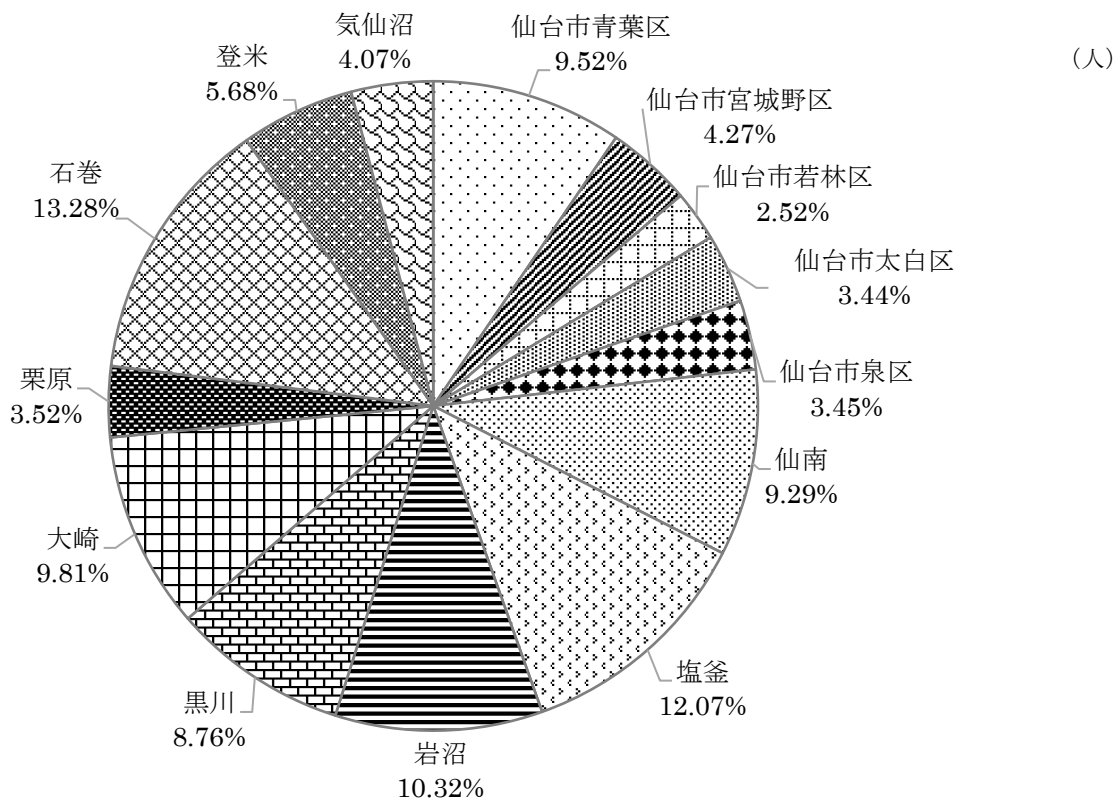
(献血ルーム)令和7年度の1稼働平均献血者数は成分献血が37.1人、全血献血が34.8人であった。



献血ルーム										
年度	稼働数(日)		献血者数(人)						1稼働平均 採血人数	
	稼働	月平均	成分献血		全血献血		計		成分	全血
			人数	月平均	人数	月平均	人数	月平均		
令和3年度	726	60.5	32,154	2,679.5	22,767	1,897.3	54,921	4,576.8	44.3	31.4
令和4年度	727	60.6	30,010	2,500.8	23,172	1,931.0	53,182	4,431.8	41.3	31.9
令和5年度	729	60.8	27,239	2,269.9	24,011	2,000.9	51,250	4,270.8	37.4	32.9
令和6年度	727	60.6	26,344	2,195.3	24,588	2,049.0	50,932	4,244.3	36.2	33.8
令和7年度	727	60.6	26,982	2,248.5	25,300	2,108.3	52,282	4,356.8	37.1	34.8

(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況

※献血ルーム献血分を除く保健所別献血状況



保健所 (支所)名	令和4年度				令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計
合 計	2,034	59,816	30,010	91,860	2,234	60,984	27,239	90,457	2,424	58,817	26,344	87,585	2,540	59,508	26,982	89,030
献血ルーム計	1,135	22,037	30,010	53,182	1,250	22,761	27,239	51,250	1,341	23,247	26,344	50,932	1,345	23,955	26,982	52,282
移動採血計	899	37,779	0	38,678	984	38,223	0	39,207	1,083	35,570	0	36,653	1,195	35,553	0	36,748
 仙台市計	337	8,705	0	9,042	347	9,017	0	9,364	373	8,744	0	9,117	427	8,097	0	8,524
 青葉区	104	3,048	0	3,152	132	3,464	0	3,596	169	3,349	0	3,518	208	3,291	0	3,499
 宮城野区	17	2,185	0	2,202	24	2,048	0	2,072	27	1,826	0	1,853	18	1,550	0	1,568
 若林区	3	733	0	736	28	907	0	935	8	862	0	870	9	916	0	925
 太白区	50	1,213	0	1,263	51	1,199	0	1,250	55	1,173	0	1,228	41	1,223	0	1,264
 泉区	163	1,526	0	1,689	112	1,399	0	1,511	114	1,534	0	1,648	151	1,117	0	1,268
 仙南	42	2,841	0	2,883	51	3,201	0	3,252	46	3,108	0	3,154	85	3,329	0	3,414
 塩釜	98	3,821	0	3,919	128	3,470	0	3,598	121	2,998	0	3,119	207	4,228	0	4,435
 岩沼	137	5,631	0	5,768	128	5,424	0	5,552	139	4,231	0	4,370	97	3,697	0	3,794
 黒川	53	3,027	0	3,080	49	3,200	0	3,249	47	3,256	0	3,303	36	3,184	0	3,220
 大崎	42	3,484	0	3,526	69	3,448	0	3,517	107	3,470	0	3,577	80	3,525	0	3,605
 栗原	24	1,353	0	1,377	11	1,391	0	1,402	12	1,255	0	1,267	10	1,284	0	1,294
 石巻	53	5,243	0	5,296	60	5,291	0	5,351	72	5,093	0	5,165	117	4,762	0	4,879
 登米	27	2,219	0	2,246	41	2,243	0	2,284	24	1,941	0	1,965	21	2,068	0	2,089
 気仙沼	86	1,455	0	1,541	100	1,538	0	1,638	142	1,474	0	1,616	115	1,379	0	1,494

(15)市町村別献血状況

保健所(支所)・ 市町村名	必要献血者数 (人)			献血者数 (人)			献血種別構成比			移動採血 稼働数 (台)	移動採血 1稼働当		達成率		全血献血 における 400mL 献血率(%)
	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分		採血 人数 (人)	採血量 (L)	200mL 400mL	成分	
合計	1,356	62,486	26,104	2,540	59,508	26,982	2.9%	66.8%	30.3%				96.2%	103.4%	95.9%
献血ルーム計	684	26,098	26,104	1,345	23,955	26,982	2.6%	45.8%	51.6%				93.1%	103.4%	94.7%
AOBA	149	8,975	10,374	230	7,365	11,743	1.2%	38.1%	60.7%				82.7%	113.2%	97.0%
アエル 20	535	17,123	15,730	1,115	16,590	15,239	3.4%	50.4%	46.3%				98.6%	96.9%	93.7%
移動採血計	672	36,388		1,195	35,553		3.3%	96.7%		817	45.0	17.7	98.4%		96.7%
仙台市	247	7,061		427	8,097		5.0%	95.0%		203.1	41.9	16.3	115.7%		95.0%
青葉区				208	3,291		5.9%	94.1%		78.8	44.4	17.2			94.1%
宮城野区				18	1,550		1.1%	98.9%		46.3	33.9	13.5			98.9%
若林区				9	916		1.0%	99.0%		22.3	41.5	16.5			99.0%
太白区				41	1,223		3.2%	96.8%		26.9	46.1	18.2			96.8%
泉区				151	1,117		11.9%	88.1%		28.8	44.0	16.6			88.1%
仙南	29	3,549	0	85	3,329		2.5%	97.5%		76.3	44.7	17.7	94.6%		97.5%
白石市	1	699	0	28	633		4.2%	95.8%		15.4	42.9	16.8	92.5%		95.8%
角田市	1	529	0	0	465		0.0%	100.0%		11.1	40.8	16.3	87.8%		100.0%
蔵王町	4	191	0	9	185		4.6%	95.4%		4.7	41.3	16.1	98.2%		95.4%
七ヶ宿町	3	21	0	5	23		17.9%	82.1%		1.0	28.0	10.2	113.3%		82.1%
大河原町	2	532	0	1	550		0.2%	99.8%		10.5	52.5	21.0	103.3%		99.8%
村田町	0	214	0	0	93		0.0%	100.0%		2.4	44.3	17.7	43.5%		100.0%
柴田町	11	988	0	34	1,056		3.1%	96.9%		23.2	47.0	18.5	108.0%		96.9%
川崎町	2	116	0	4	112		3.4%	96.6%		3.0	38.7	15.2	97.4%		96.6%
丸森町	5	259	0	4	212		1.9%	98.1%		5.0	43.2	17.1	81.8%		98.1%
塩釜	98	3,329	0	207	4,228		4.7%	95.3%		102.5	43.7	17.1	128.2%		95.3%
塩竈市	4	571	0	7	290		2.4%	97.6%		8.2	39.1	15.4	51.2%		97.6%
多賀城市	76	834	0	126	600		17.4%	82.6%		14.4	51.9	18.9	76.0%		82.6%
松島町	3	131	0	10	99		9.2%	90.8%		3.3	33.0	12.6	78.5%		90.8%
七ヶ浜町	1	269	0	4	271		1.5%	98.5%		5.0	55.0	21.8	101.3%		98.5%
利府町	14	1524	0	60	2,968		2.0%	98.0%		71.6	42.3	16.7	195.8%		98.0%
岩沼	67	3,739	0	97	3,697		2.6%	97.4%		81.4	46.9	18.5	99.3%		97.4%
名取市	63	2,741	0	80	2,685		2.9%	97.1%		58.2	47.5	18.7	98.3%		97.1%
岩沼市	0	496	0	6	561		1.1%	98.9%		12.2	44.6	17.8	113.7%		98.9%
亘理町	4	281	0	11	264		4.0%	96.0%		6.2	52.9	20.7	95.2%		96.0%
山元町	0	221	0	0	187		0.0%	100.0%		4.8	39.0	15.6	84.6%		100.0%
黒川	31	3,369	0	36	3,184		1.1%	98.9%		70.0	46.7	18.6	94.6%		98.9%
富谷市	17	1,841	0	16	1,745		0.9%	99.1%		38.2	46.1	18.4	94.8%		99.1%
大和町	14	915	0	20	797		2.4%	97.6%		17.8	47.5	18.8	87.5%		97.6%
大郷町	0	157	0	0	203		0.0%	100.0%		4.0	50.8	20.3	129.3%		100.0%
大衡村	0	456	0	0	439		0.0%	100.0%		10.0	45.7	18.3	96.3%		100.0%
大崎	77	4,139	0	80	3,525		2.2%	97.8%		79.7	45.2	17.9	85.3%		97.8%
大崎市	66	3,032	0	72	2,644		2.7%	97.3%		57.2	47.5	18.7	87.4%		97.3%
色麻町	5	165	0	5	123		3.9%	96.1%		3.0	42.7	16.7	74.9%		96.1%
加美町	3	458	0	1	309		0.3%	99.7%		7.5	41.3	16.5	67.4%		99.7%
涌谷町	1	159	0	0	47		0.0%	100.0%		2.0	23.5	9.4	29.5%		100.0%
美里町	2	325	0	2	402		0.5%	99.5%		10.0	40.4	16.1	123.6%		99.5%
栗原	9	1,703	0	10	1,284		0.8%	99.2%		27.0	47.9	19.1	75.5%		99.2%
栗原市	9	1,703	0	10	1,284		0.8%	99.2%		27.0	47.9	19.1	75.5%		99.2%
石巻	38	5,466	0	117	4,762		2.4%	97.6%		104.0	46.9	18.5	87.9%		97.6%
石巻市	36	3,699	0	108	3,568		2.9%	97.1%		78.0	47.1	18.6	97.4%		97.1%
東松島市	2	1,351	0	7	963		0.7%	99.3%		21.0	46.2	18.4	71.5%		99.3%
女川町	0	416	0	2	231		0.9%	99.1%		5.0	46.6	18.6	55.8%		99.1%
登米	15	2,370	0	21	2,068		1.0%	99.0%		42.0	49.7	19.8	87.4%		99.0%
登米市	15	2,370	0	21	2,068		1.0%	99.0%		42.0	49.7	19.8	87.4%		99.0%
気仙沼	61	1,663	0	115	1,379		7.7%	92.3%		31.0	48.2	18.5	84.8%		92.3%
気仙沼市	59	1,532	0	111	1,244		8.2%	91.8%		28.0	48.4	18.6	83.2%		91.8%
南三陸町	2	131	0	4	135		2.9%	97.1%		3.0	46.3	18.3	103.8%		97.1%

※達成率のうち「200mL400mL」欄は、200mL 献血を1人、400mL 献血を2人に換算して合算している。

(16) 月別・市町村別献血状況

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	200mL 献血	179	300	185	269	143	190	275	211	246	155	174	213	2,540
	400mL 献血	5,078	4,914	5,055	4,713	5,254	4,842	4,842	4,947	5,219	4,822	4,655	5,167	59,508
	成分献血	2,039	2,181	2,136	2,176	2,470	2,361	2,305	2,319	2,376	2,292	2,116	2,211	26,982
	合 計	7,296	7,395	7,376	7,158	7,867	7,393	7,422	7,477	7,841	7,269	6,945	7,591	89,030
献血ルーム計	200mL 献血	103	92	106	136	113	117	127	83	97	90	104	177	1,345
	400mL 献血	1,952	2,029	1,986	2,083	2,260	1,967	1,901	2,046	2,050	1,849	1,865	1,967	23,955
	成分献血	2,039	2,181	2,136	2,176	2,470	2,361	2,305	2,319	2,376	2,292	2,116	2,211	26,982
	合 計	4,094	4,302	4,228	4,395	4,843	4,445	4,333	4,448	4,523	4,231	4,085	4,355	52,282
移動採血計	200mL 献血	76	208	79	133	30	73	148	128	149	65	70	36	1,195
	400mL 献血	3,126	2,885	3,069	2,630	2,994	2,875	2,941	2,901	3,169	2,973	2,790	3,200	35,553
	合 計	3,202	3,093	3,148	2,763	3,024	2,948	3,089	3,029	3,318	3,038	2,860	3,236	36,748
仙台市	200mL 献血	49	73	34	55	6	24	29	77	70	8	1	1	427
	400mL 献血	688	677	753	759	698	489	733	633	783	805	433	646	8,097
	合 計	737	750	787	814	704	513	762	710	853	813	434	647	8,524
	青葉区	200mL 献血	39	26	28	16	0	2	25	44	28	0	0	208
		400mL 献血	404	134	338	278	226	274	344	258	426	220	154	3,291
		合 計	443	160	366	294	226	276	369	302	426	220	154	3,499
	宮城野区	200mL 献血	1	1	0	0	1	0	0	9	6	0	0	18
		400mL 献血	131	132	210	134	162	73	39	134	126	47	163	1,550
		合 計	132	133	210	134	163	73	39	134	208	47	163	1,568
	若林区	200mL 献血	1	0	0	4	0	2	1	0	1	0	0	9
		400mL 献血	45	62	124	83	51	45	179	98	64	33	84	916
		合 計	46	62	124	87	51	47	180	98	64	33	84	925
	太白区	200mL 献血	8	3	6	11	5	0	2	2	1	1	1	41
		400mL 献血	80	101	81	96	135	0	97	50	252	72	133	1,223
		合 計	88	104	87	107	140	0	99	52	253	73	134	1,264
	泉区	200mL 献血	0	43	0	24	0	20	1	31	32	0	0	151
		400mL 献血	28	248	0	168	124	97	74	93	133	0	119	1,117
		合 計	28	291	0	192	124	117	75	124	65	0	119	1,268
仙南	200mL 献血	8	5	4	36	0	1	7	7	5	1	3	8	85
	400mL 献血	253	332	251	334	180	117	395	382	278	148	338	321	3,329
	合 計	261	337	255	370	180	118	402	389	283	149	341	329	3,414
	白石市	200mL 献血	0	0	0	24	0	0	0	1	0	0	3	28
		400mL 献血	0	96	39	93	50	47	33	101	0	33	96	633
		合 計	0	96	39	117	50	47	33	102	0	33	96	661
	角田市	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		400mL 献血	0	9	30	70	0	0	116	101	0	0	139	465
		合 計	0	9	30	70	0	0	116	101	0	0	139	465
	蔵王町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	1	6	0	2	0	9
		400mL 献血	0	0	38	0	19	0	44	21	37	0	26	185
		合 計	0	0	38	0	19	0	45	27	37	0	28	194
	七ヶ宿町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5
		400mL 献血	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	23
		合 計	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	0	28
	大河原町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		400mL 献血	95	0	50	29	42	0	79	87	51	67	0	550
		合 計	95	0	50	29	42	0	79	87	52	67	0	551
	村田町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		400mL 献血	28	0	0	0	23	0	10	0	16	0	16	93
		合 計	28	0	0	0	23	0	10	0	16	0	16	93
	柴田町	200mL 献血	8	4	0	12	0	1	1	0	3	1	1	34
		400mL 献血	130	143	58	142	0	70	48	72	131	48	166	1,056
		合 計	138	147	58	154	0	71	49	72	134	49	167	1,090
	川崎町	200mL 献血	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		400mL 献血	0	0	36	0	0	0	42	0	0	34	0	112
		合 計	0	0	40	0	0	0	42	0	0	34	0	116
	丸森町	200mL 献血	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	4
		400mL 献血	0	84	0	0	46	0	0	43	0	0	39	212
		合 計	0	85	0	0	46	0	0	44	0	0	41	216

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
塩釜	200mL 献血	5	110	9	2	8	5	20	9	1	6	23	9	207
	400mL 献血	241	296	364	249	420	475	206	261	360	439	494	423	4,228
	合 計	246	406	373	251	428	480	226	270	361	445	0	432	4,435
塩竈市	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	0	0	7
	400mL 献血	0	20	49	53	0	0	29	4	0	46	55	34	290
	合 計	0	20	49	53	0	0	29	10	0	47	55	34	297
多賀城市	200mL 献血	0	101	0	0	0	0	7	0	0	1	17	0	126
	400mL 献血	0	71	54	0	53	103	15	15	115	38	29	107	600
	合 計	0	172	54	0	53	103	22	15	115	39	46	107	726
松島町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	10
	400mL 献血	41	0	0	16	0	0	17	0	0	25	0	0	99
	合 計	41	0	0	16	0	0	27	0	0	25	0	0	109
七ヶ浜町	200mL 献血	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
	400mL 献血	0	0	51	0	0	54	0	54	0	0	112	0	271
	合 計	0	0	54	0	0	54	0	54	0	0	113	0	275
利府町	200mL 献血	5	9	6	2	8	5	3	3	1	4	5	9	60
	400mL 献血	200	205	210	180	367	318	145	188	245	330	298	282	2,968
	合 計	205	214	216	182	375	323	148	191	246	334	303	291	3,028
岩沼	200mL 献血	6	5	28	7	3	1	14	8	16	1	0	8	97
	400mL 献血	332	409	382	197	259	375	315	296	184	164	271	513	3,697
	合 計	338	414	410	204	262	376	329	304	200	165	271	521	3,794
名取市	200mL 献血	6	5	27	7	3	0	1	8	16	0	0	7	80
	400mL 献血	277	266	288	142	245	305	190	137	154	115	158	408	2,685
	合 計	283	271	315	149	248	305	191	145	170	115	158	415	2,765
岩沼市	200mL 献血	0	0	1	0	0	0	4	0	0	1	0	0	6
	400mL 献血	55	112	46	11	14	42	64	101	0	49	67	0	561
	合 計	55	112	47	11	14	42	68	101	0	50	67	0	567
亶理町	200mL 献血	0	0	0	0	0	1	9	0	0	0	0	1	11
	400mL 献血	0	0	0	44	0	28	21	58	8	0	0	105	264
	合 計	0	0	0	44	0	29	30	58	8	0	0	106	275
山元町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	31	48	0	0	0	40	0	22	0	46	0	187
	合 計	0	31	48	0	0	0	40	0	22	0	46	0	187
黒川	200mL 献血	4	10	0	3	3	1	0	0	1	10	2	2	36
	400mL 献血	396	238	178	313	256	173	196	284	357	255	272	266	3,184
	合 計	400	248	178	316	259	174	196	284	358	265	274	268	3,220
富谷市	200mL 献血	3	1	0	3	3	1	0	0	1	0	2	2	16
	400mL 献血	226	189	53	162	139	96	109	139	180	207	120	125	1,745
	合 計	229	190	53	165	142	97	109	139	181	207	122	127	1,761
大和町	200mL 献血	1	9	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	20
	400mL 献血	29	40	32	151	58	27	31	97	128	16	71	117	797
	合 計	30	49	32	151	58	27	31	97	128	26	71	117	817
大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	67	9	0	0	59	0	0	0	49	19	0	0	203
	合 計	67	9	0	0	59	0	0	0	49	19	0	0	203
大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	74	0	93	0	0	50	56	48	0	13	81	24	439
	合 計	74	0	93	0	0	50	56	48	0	13	81	24	439

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大崎	200mL 献血	0	3	1	0	2	4	5	19	34	7	1	4	80
	400mL 献血	265	321	355	141	256	366	300	309	266	299	340	307	3,525
	合 計	265	324	356	141	258	370	305	328	300	306	341	311	3,605
大崎市	200mL 献血	0	3	1	0	1	4	5	14	34	7	1	2	72
	400mL 献血	265	196	202	115	163	280	241	283	168	285	237	209	2,644
	合 計	265	199	203	115	164	284	246	297	202	292	238	211	2,716
色麻町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5
	400mL 献血	0	0	0	0	28	31	0	26	0	0	14	24	123
	合 計	0	0	0	0	28	31	0	31	0	0	14	24	128
加美町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	400mL 献血	0	49	65	0	16	0	38	0	50	14	43	34	309
	合 計	0	49	65	0	16	0	38	0	50	14	43	35	310
涌谷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	0	26	0	0	21	0	0	0	0	0	47
	合 計	0	0	0	26	0	0	21	0	0	0	0	0	47
美里町	200mL 献血	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	400mL 献血	0	76	88	0	49	55	0	0	48	0	46	40	402
	合 計	0	76	88	0	50	55	0	0	48	0	46	41	404
栗原	200mL 献血	0	0	0	8	0	0	1	1	0	0	0	0	10
	400mL 献血	115	95	143	113	165	130	38	70	101	170	82	62	1,284
	合 計	115	95	143	121	165	130	39	71	101	170	82	62	1,294
栗原市	200mL 献血	0	0	0	8	0	0	1	1	0	0	0	0	10
	400mL 献血	115	95	143	113	165	130	38	70	101	170	82	62	1,284
	合 計	115	95	143	121	165	130	39	71	101	170	82	62	1,294
石巻	200mL 献血	1	1	3	21	5	2	25	6	12	1	38	2	117
	400mL 献血	449	367	299	338	471	475	425	311	539	407	352	329	4,762
	合 計	450	368	302	359	476	477	450	317	551	408	390	331	4,879
石巻市	200mL 献血	1	1	1	19	5	2	22	6	11	0	38	2	108
	400mL 献血	334	306	242	228	331	412	204	265	401	290	303	252	3,568
	合 計	335	307	243	247	336	414	226	271	412	290	341	254	3,676
東松島市	200mL 献血	0	0	2	2	0	0	1	0	1	1	0	0	7
	400mL 献血	115	61	57	110	99	63	62	46	138	117	49	46	963
	合 計	115	61	59	112	99	63	63	46	139	118	49	46	970
女川町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	400mL 献血	0	0	0	0	41	0	159	0	0	0	0	31	231
	合 計	0	0	0	0	41	0	161	0	0	0	0	31	233
登米	200mL 献血	3	0	0	0	2	0	2	0	9	1	2	2	21
	400mL 献血	216	102	162	121	248	175	94	247	245	171	97	190	2,068
	合 計	219	102	162	121	250	175	96	247	254	172	99	192	2,089
登米市	200mL 献血	3	0	0	0	2	0	2	0	9	1	2	2	21
	400mL 献血	216	102	162	121	248	175	94	247	245	171	97	190	2,068
	合 計	219	102	162	121	250	175	96	247	254	172	99	192	2,089
気仙沼	200mL 献血	0	1	0	1	1	35	45	1	1	30	0	0	115
	400mL 献血	171	48	182	65	41	100	239	108	56	115	111	143	1,379
	合 計	171	49	182	66	42	135	284	109	57	145	111	143	1,494
気仙沼市	200mL 献血	0	1	0	1	1	35	41	1	1	30	0	0	111
	400mL 献血	171	48	131	65	41	100	207	108	56	115	59	143	1,244
	合 計	171	49	131	66	42	135	248	109	57	145	59	143	1,355
南三陸町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
	400mL 献血	0	0	51	0	0	0	32	0	0	0	52	0	135
	合 計	0	0	51	0	0	0	36	0	0	0	52	0	139

※成分献血は献血ルームのみで実施

(17)年度別・市町村別献血者数の推移

(人)

保健所(支所)・市町村名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
合計	200mL 献血	2,304	2,034	2,234	2,424	2,540	献血者数計	93,547	91,860	90,457	87,585	89,030
	400mL 献血	59,089	59,816	60,984	58,817	59,508	全血単位計	120,482	121,666	124,202	120,058	121,556
	成分献血	32,154	30,010	27,239	26,344	26,982	400mL 献血者率	96.2%	96.7%	96.5%	96.0%	95.9
	合 計	93,547	91,860	90,457	87,585	89,030						
献血ルーム計	200mL 献血	1,310	1,135	1,250	1,341	1,345	献血者数計	54,921	53,182	51,250	50,932	52,282
	400mL 献血	21,457	22,037	22,761	23,247	23,955	全血単位計	44,224	45,209	46,772	47,835	49,255
	成分献血	32,154	30,010	27,239	26,344	26,982	400mL 献血者率	94.2%	95.1%	94.8%	94.5%	94.7%
	合 計	54,921	53,182	51,250	50,932	52,282						
移動採血計	200mL 献血	994	899	984	1,083	1,195	献血者数計	38,626	38,678	39,207	36,653	36,748
	400mL 献血	37,632	37,779	38,223	35,570	35,553	全血単位計	76,258	76,457	77,430	72,223	72,301
	合 計	38,626	38,678	39,207	36,653	36,748	400mL 献血者率	97.4%	97.7%	97.5%	97.0%	96.7%
仙台市	200mL 献血	239	337	347	373	427	献血者数計	9,148	9,042	9,364	9,117	8,524
	400mL 献血	8,909	8,705	9,017	8,744	8,097	全血単位計	18,057	17,747	18,381	17,861	16,621
	合 計	9,148	9,042	9,364	9,117	8,524	400mL 献血者率	97.4%	96.3%	96.3%	95.9%	95.0%
	青葉区	200mL 献血	55	104	132	169	献血者数計	3,247	3,152	3,596	3,518	3,499
		400mL 献血	3,192	3,048	3,464	3,349	全血単位計	6,439	6,200	7,060	6,867	6,790
		合 計	3,247	3,152	3,596	3,518	400mL 献血者率	98.3%	96.7%	96.3%	95.2%	94.1%
	宮城野区	200mL 献血	36	17	24	27	献血者数計	2,384	2,202	2,072	1,853	1,568
		400mL 献血	2,348	2,185	2,048	1,826	全血単位計	4,732	4,387	4,120	3,679	3,118
		合 計	2,384	2,202	2,072	1,853	400mL 献血者率	98.5%	99.2%	98.8%	98.5%	98.9%
	若林区	200mL 献血	0	3	28	8	献血者数計	692	736	935	870	925
		400mL 献血	692	733	907	862	全血単位計	1,384	1,469	1,842	1,732	1,841
		合 計	692	736	935	870	400mL 献血者率	100.0%	99.6%	97.0%	99.1%	99.0%
	太白区	200mL 献血	36	50	51	55	献血者数計	1,343	1,263	1,250	1,228	1,264
		400mL 献血	1,307	1,213	1,199	1,173	全血単位計	2,650	2,476	2,449	2,401	2,487
		合 計	1,343	1,263	1,250	1,228	400mL 献血者率	97.3%	96.0%	95.9%	95.5%	96.8%
	泉区	200mL 献血	112	163	112	114	献血者数計	1,482	1,689	1,511	1,648	1,268
		400mL 献血	1,370	1,526	1,399	1,534	全血単位計	2,852	3,215	2,910	3,182	2,385
		合 計	1,482	1,689	1,511	1,648	400mL 献血者率	92.4%	90.3%	92.6%	93.1%	88.1%
仙南	200mL 献血	36	42	51	46	85	献血者数計	2,662	2,883	3,252	3,154	3,414
	400mL 献血	2,626	2,841	3,201	3,108	3,329	全血単位計	5,288	5,724	6,453	6,262	6,743
	合 計	2,662	2,883	3,252	3,154	3,414	400mL 献血者率	98.6%	98.5%	98.4%	98.5%	97.5%
	白石市	200mL 献血	2	5	14	11	献血者数計	453	521	653	696	661
		400mL 献血	451	516	639	685	全血単位計	904	1,037	1,292	1,381	1,294
		合 計	453	521	653	696	400mL 献血者率	99.6%	99.0%	97.9%	98.4%	95.8%
	角田市	200mL 献血	0	1	2	3	献血者数計	405	366	471	397	465
		400mL 献血	405	365	469	394	全血単位計	810	731	940	791	930
		合 計	405	366	471	397	400mL 献血者率	100.0%	99.7%	99.6%	99.2%	100.0%
	蔵王町	200mL 献血	0	3	1	0	献血者数計	146	158	164	168	194
		400mL 献血	146	155	163	168	全血単位計	292	313	327	336	379
		合 計	146	158	164	168	400mL 献血者率	100.0%	98.1%	99.4%	100.0%	95.4%
	七ヶ宿町	200mL 献血	0	0	2	3	献血者数計	29	23	23	30	28
		400mL 献血	29	23	21	27	全血単位計	58	46	44	57	51
		合 計	29	23	23	30	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	91.3%	90.0%	82.1%
	大河原町	200mL 献血	2	3	2	3	献血者数計	502	519	552	521	551
		400mL 献血	500	516	550	518	全血単位計	1,002	1,035	1,102	1,039	1,101
		合 計	502	519	552	521	400mL 献血者率	99.6%	99.4%	99.6%	99.4%	99.8%
	村田町	200mL 献血	0	0	0	0	献血者数計	89	83	88	65	93
		400mL 献血	89	83	88	65	全血単位計	178	166	176	130	186
		合 計	89	83	88	65	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	柴田町	200mL 献血	23	21	15	18	献血者数計	752	841	858	922	1,090
		400mL 献血	729	820	843	904	全血単位計	1,481	1,661	1,701	1,826	2,146
		合 計	752	841	858	922	400mL 献血者率	96.9%	97.5%	98.3%	98.0%	96.9%
	川崎町	200mL 献血	1	5	3	3	献血者数計	113	117	140	124	116
		400mL 献血	112	112	137	121	全血単位計	225	229	277	245	228
		合 計	113	117	140	124	400mL 献血者率	99.1%	95.7%	97.9%	97.6%	96.6%
	丸森町	200mL 献血	8	4	12	5	献血者数計	173	255	303	231	216
		400mL 献血	165	251	291	226	全血単位計	338	506	594	457	428
		合 計	173	255	303	231	400mL 献血者率	95.4%	98.4%	96.0%	97.8%	98.1%

※全血単位計は 200mL 献血を 1 単位、400mL 献血を 2 単位に換算している。※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める 400mL 献血者数の割合。

(人)

保健所(支所)・市町村名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
塩釜	200mL 献血	186	98	128	121	207	献血者数計	3,063	3,919	3,598	3,119	4,435
	400mL 献血	2,877	3,821	3,470	2,998	4,228	全血単位計	5,940	7,740	7,068	6,117	8,663
	合 計	3,063	3,919	3,598	3,119	4,435	400mL 献血者率	93.9%	97.5%	96.4%	96.1%	95.3%
	塩竈市	200mL 献血	5	11	7	7	献血者数計	679	611	591	468	297
		400mL 献血	674	600	584	452	全血単位計	1,353	1,211	1,175	920	587
		合 計	679	611	591	468	400mL 献血者率	99.3%	98.2%	98.8%	96.6%	97.6%
	多賀城市	200mL 献血	155	50	81	63	献血者数計	829	831	832	631	726
		400mL 献血	674	781	751	568	全血単位計	1,503	1,612	1,583	1,199	1,326
		合 計	829	831	832	631	400mL 献血者率	81.3%	94.0%	90.3%	90.0%	82.6%
	松島町	200mL 献血	8	5	6	14	献血者計	157	138	155	125	109
		400mL 献血	149	133	149	111	全血単位計	306	271	304	236	208
		合 計	157	138	155	125	400mL 献血者率	94.9%	96.4%	96.1%	88.8%	90.8%
	七ヶ浜町	200mL 献血	0	1	1	3	献血者計	251	246	240	254	275
		400mL 献血	251	245	239	251	全血単位計	502	491	479	505	546
		合 計	251	246	240	254	400mL 献血者率	100.0%	99.6%	99.6%	98.8%	98.5%
	利府町	200mL 献血	18	31	33	25	献血者計	1,147	2,093	1,780	1,641	3,028
		400mL 献血	1,129	2,062	1,747	1,616	全血単位計	2,276	4,155	3,527	3,257	5,996
		合 計	1,147	2,093	1,780	1,641	400mL 献血者率	98.4%	98.5%	98.1%	98.5%	98.0%
岩沼	200mL 献血	152	137	128	139	97	献血者計	5,757	5,768	5,552	4,370	3,794
	400mL 献血	5,605	5,631	5,424	4,231	3,697	全血単位計	11,362	11,399	10,976	8,601	7,491
	合 計	5,757	5,768	5,552	4,370	3,794	400mL 献血者率	97.4%	97.6%	97.7%	96.8%	97.4%
	名取市	200mL 献血	146	125	123	130	献血者計	4,888	4,647	4,682	3,508	2,765
		400mL 献血	4,742	4,522	4,559	3,378	全血単位計	9,630	9,169	9,241	6,886	5,450
		合 計	4,888	4,647	4,682	3,508	400mL 献血者率	97.0%	97.3%	97.4%	96.3%	97.1%
	岩沼市	200mL 献血	4	5	2	3	献血者計	449	601	404	419	567
		400mL 献血	445	596	402	416	全血単位計	894	1,197	806	835	1,128
		合 計	449	601	404	419	400mL 献血者率	99.1%	99.2%	99.5%	99.3%	98.9%
	亶理町	200mL 献血	2	7	3	5	献血者計	237	298	264	247	275
		400mL 献血	235	291	261	242	全血単位計	472	589	525	489	539
		合 計	237	298	264	247	400mL 献血者率	99.2%	97.7%	98.9%	98.0%	96.0%
	山元町	200mL 献血	0	0	0	1	献血者計	183	222	202	196	187
		400mL 献血	183	222	202	195	全血単位計	366	444	404	391	374
		合 計	183	222	202	196	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	99.5%	100.0%
黒川	200mL 献血	80	53	49	47	36	献血者計	3,495	3,080	3,249	3,303	3,220
	400mL 献血	3,415	3,027	3,200	3,256	3,184	全血単位計	6,910	6,107	6,449	6,559	6,404
	合 計	3,495	3,080	3,249	3,303	3,220	400mL 献血者率	97.7%	98.3%	98.5%	98.6%	98.9%
	富谷市	200mL 献血	59	36	17	30	献血者計	2,251	1,828	1,609	1,631	1,761
		400mL 献血	2,192	1,792	1,592	1,601	全血単位計	4,443	3,620	3,201	3,232	3,506
		合 計	2,251	1,828	1,609	1,631	400mL 献血者率	97.4%	98.0%	98.9%	98.2%	99.1%
	大和町	200mL 献血	21	17	32	17	献血者計	731	677	996	1,037	817
		400mL 献血	710	660	964	1,020	全血単位計	1,441	1,337	1,960	2,057	1,614
		合 計	731	677	996	1,037	400mL 献血者率	97.1%	97.5%	96.8%	98.4%	97.6%
	大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	献血者計	167	157	199	161	203
		400mL 献血	167	157	199	161	全血単位計	334	314	398	322	406
		合 計	167	157	199	161	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	献血者計	346	418	445	474	439
		400mL 献血	346	418	445	474	全血単位計	692	836	890	948	878
		合 計	346	418	445	474	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

保健所(支所)・市町村名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
大崎	200mL 献血	55	42	69	107	80	献血者計	3,770	3,526	3,517	3,577	3,605	
	400mL 献血	3,715	3,484	3,448	3,470	3,525	全血単位計	7,485	7,010	6,965	7,047	7,130	
	合 計	3,770	3,526	3,517	3,577	3,605	400mL 献血者率	98.5%	98.8%	98.0%	97.0%	97.8%	
	大崎市	200mL 献血	39	39	57	103	72	献血者計	2,631	2,465	2,526	2,678	2,716
		400mL 献血	2,592	2,426	2,469	2,575	2,644	全血単位計	5,223	4,891	4,995	5,253	5,360
		合 計	2,631	2,465	2,526	2,678	2,716	400mL 献血者率	98.5%	98.4%	97.7%	96.2%	97.3%
	色麻町	200mL 献血	9	0	1	4	5	献血者計	108	126	163	108	128
		400mL 献血	99	126	162	104	123	全血単位計	207	252	325	212	251
		合 計	108	126	163	108	128	400mL 献血者率	91.7%	100.0%	99.4%	96.3%	96.1%
	加美町	200mL 献血	5	1	3	0	1	献血者計	477	451	406	381	310
		400mL 献血	472	450	403	381	309	全血単位計	949	901	809	762	619
		合 計	477	451	406	381	310	400mL 献血者率	99.0%	99.8%	99.3%	100.0%	99.7%
	涌谷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	136	99	91	82	47
		400mL 献血	136	99	91	82	47	全血単位計	272	198	182	164	94
		合 計	136	99	91	82	47	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	美里町	200mL 献血	2	2	8	0	2	献血者計	418	385	331	328	404
		400mL 献血	416	383	323	328	402	全血単位計	834	768	654	656	806
		合 計	418	385	331	328	404	400mL 献血者率	99.5%	99.5%	97.6%	100.0%	99.5%
栗原	200mL 献血	31	24	11	12	10	献血者計	1,450	1,377	1,402	1,267	1,294	
	400mL 献血	1,419	1,353	1,391	1,255	1,284	全血単位計	2,869	2,730	2,793	2,522	2,578	
	合 計	1,450	1,377	1,402	1,267	1,294	400mL 献血者率	97.9%	98.3%	99.2%	99.1%	99.2%	
	栗原市	200mL 献血	31	24	11	12	10	献血者計	1,450	1,377	1,402	1,267	1,294
		400mL 献血	1,419	1,353	1,391	1,255	1,284	全血単位計	2,869	2,730	2,793	2,522	2,578
		合 計	1,450	1,377	1,402	1,267	1,294	400mL 献血者率	97.9%	98.3%	99.2%	99.1%	99.2%
	石巻	200mL 献血	69	53	60	72	117	献血者計	5,462	5,296	5,351	5,165	4,879
400mL 献血		5,393	5,243	5,291	5,093	4,762	全血単位計	10,855	10,539	10,642	10,258	9,641	
合 計		5,462	5,296	5,351	5,165	4,879	400mL 献血者率	98.7%	99.0%	98.9%	98.6%	97.6%	
石巻市		200mL 献血	55	42	50	62	108	献血者計	3,912	3,844	3,925	3,776	3,676
		400mL 献血	3,857	3,802	3,875	3,714	3,568	全血単位計	7,769	7,646	7,800	7,490	7,244
		合 計	3,912	3,844	3,925	3,776	3,676	400mL 献血者率	98.6%	98.9%	98.7%	98.4%	97.1%
東松島市		200mL 献血	14	11	10	7	7	献血者計	1,290	1,102	1,246	989	970
		400mL 献血	1,276	1,091	1,236	982	963	全血単位計	2,566	2,193	2,482	1,971	1,933
		合 計	1,290	1,102	1,246	989	970	400mL 献血者率	98.9%	99.0%	99.2%	99.3%	99.3%
女川町		200mL 献血	0	0	0	3	2	献血者計	260	350	180	400	233
		400mL 献血	260	350	180	397	231	全血単位計	520	700	360	797	464
		合 計	260	350	180	400	233	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	99.3%	99.1%
登米	200mL 献血	39	27	41	24	21	献血者計	2,206	2,246	2,284	1,965	2,089	
	400mL 献血	2,167	2,219	2,243	1,941	2,068	全血単位計	4,373	4,465	4,527	3,906	4,157	
	合 計	2,206	2,246	2,284	1,965	2,089	400mL 献血者率	98.2%	98.8%	98.2%	98.8%	99.0%	
	登米市	200mL 献血	39	27	41	24	21	献血者計	2,206	2,246	2,284	1,965	2,089
		400mL 献血	2,167	2,219	2,243	1,941	2,068	全血単位計	4,373	4,465	4,527	3,906	4,157
合 計		2,206	2,246	2,284	1,965	2,089	400mL 献血者率	98.2%	98.8%	98.2%	98.8%	99.0%	
気仙沼	200mL 献血	107	86	100	142	115	献血者計	1,613	1,541	1,638	1,616	1,494	
	400mL 献血	1,506	1,455	1,538	1,474	1,379	全血単位計	3,119	2,996	3,176	3,090	2,873	
	合 計	1,613	1,541	1,638	1,616	1,494	400mL 献血者率	93.4%	94.4%	93.9%	91.2%	92.3%	
	気仙沼市	200mL 献血	107	86	100	137	111	献血者計	1,503	1,407	1,509	1,465	1,355
		400mL 献血	1,396	1,321	1,409	1,328	1,244	全血単位計	2,899	2,728	2,918	2,793	2,599
		合 計	1,503	1,407	1,509	1,465	1,355	400mL 献血者率	92.9%	93.9%	93.4%	90.6%	91.8%
	南三陸町	200mL 献血	0	0	0	5	4	献血者計	110	134	129	151	139
		400mL 献血	110	134	129	146	135	全血単位計	220	268	258	297	274
		合 計	110	134	129	151	139	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	96.7%	97.1%

※全血単位計は 200mL 献血を 1 単位、400mL 献血を 2 単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める 400mL 献血者数の割合。

(18) 献血協力学校一覧**高等学校(31 校)**

宮城県仙台第三高等学校	宮城県泉松陵高等学校	宮城県仙台西高等学校
宮城県仙台東高等学校	宮城県白石高等学校	宮城県白石工業高等学校
宮城県大河原産業高等学校川崎校	宮城県柴田高等学校	宮城県名取高等学校
宮城県亘理高等学校	宮城県塩釜高等学校	宮城県松島高等学校
宮城県古川工業高等学校	宮城県鹿島台商業高等学校	宮城県迫桜高等学校
宮城県石巻好文館高等学校	宮城県石巻工業高等学校	宮城県石巻商業高等学校
宮城県気仙沼高等学校	宮城県南三陸高等学校	宮城県気仙沼向洋高等学校
仙台市立仙台工業高等学校	仙台市立仙台南商業高等学校	
東北高等学校	東北学院榴ヶ岡高等学校	仙台育英学園高等学校
仙台白百合学園高等学校	古川学園高等学校	大崎中央高等学校
東陵高等学校	西山学院高等学校	

敷地外協力高等学校(8 校)

宮城県蔵王高等学校	宮城県白石高等学校七ヶ宿校	宮城県伊具高等学校
宮城県名取北高等学校	宮城県石巻西高等学校	宮城県松山高等学校
宮城県小牛田農林高等学校	宮城県本吉響高等学校	

大学、高等専門学校(15 校)

東北大学	宮城教育大学	宮城大学
仙台大学	東北学院大学	東北工業大学
東北福祉大学	東北医科薬科大学	東北生活文化大学
宮城学院女子大学	石巻専修大学	東北文化学園大学
尚絅学院大学	仙台白百合女子大学	仙台高等専門学校

高等技術専門校

宮城県立白石高等技術専門校

専修学校等(6 校)

専門学校デジタルアーツ仙台	東北電子専門学校	仙台赤門医療専門学校
仙台リハビリテーション専門学校	石巻赤十字看護専門学校	仙台総合医療大学校

(19)市町村別移動採血実施場所(実数) 仙台市<160 か所> 仙台市以外<339 か所> 合計<499 か所>

市町村名	場所数	市町村名	場所数	市町村名	場所数
合計	499	多賀城市	12	亘理町	7
仙台市	160	岩沼市	12	山元町	5
青葉区	58	登米市	16	松島町	3
宮城野区	27	栗原市	23	七ヶ浜町	5
若林区	25	東松島市	4	利府町	6
太白区	18	大崎市	37	大和町	19
泉区	32	富谷市	7	大郷町	5
仙台市以外	339	蔵王町	4	大衡村	9
石巻市	30	七ヶ宿町	2	色麻町	4
塩竈市	11	大河原町	8	加美町	8
気仙沼市	14	村田町	5	涌谷町	4
白石市	14	柴田町	14	美里町	10
名取市	18	川崎町	4	女川町	2
角田市	13	丸森町	2	南三陸町	2

※移動採血実施場所については、同じ場所で2回以上実施しても1か所として数える。

2. 令和 7 年度不採血状況

(1) 不採血状況

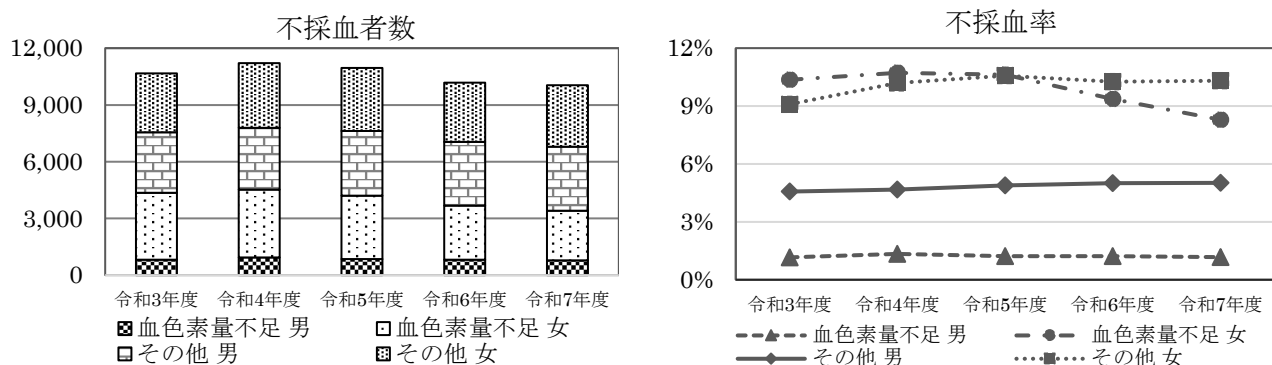
不採血率は10.1%で、不採血者数の58.3%が女性であった。

(人)

献血種別	献血受付者数			不採血者数			不採血率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	790	2,775	3,565	144	881	1,025	18.2%	31.7%	28.8%
400mL 献血	46,815	19,778	66,593	3,401	3,684	7,085	7.3%	18.6%	10.6%
血漿献血	9,833	6,339	16,172	104	234	338	1.1%	3.7%	2.1%
血小板献血	10,109	2,636	12,745	533	1,064	1,597	5.3%	40.4%	12.5%
合計	67,547	31,528	99,075	4,182	5,863	10,045	6.2%	18.6%	10.1%

(2) 年度別不採血者数の推移

令和6年度より不採血者の中で最も割合が高いのは、女性のその他となっている。



(人)

			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
受付者数	男		70,028	69,521	69,766	67,253	67,547
	女		34,183	33,544	31,648	30,505	31,528
	計		104,211	103,065	101,414	97,758	99,075
献血者数	男		66,014	65,333	65,513	63,068	63,365
	女		27,533	26,527	24,944	24,517	25,665
	計		93,547	91,860	90,457	87,585	89,030
不採血者数	血色素量不足	男	815	935	848	823	789
		女	3,542	3,597	3,360	2,858	2,613
		計	4,357	4,532	4,208	3,681	3,402
	その他	男	3,199	3,253	3,405	3,362	3,393
		女	3,108	3,420	3,344	3,130	3,250
		計	6,307	6,673	6,749	6,492	6,643
	合計	男	4,014	4,188	4,253	4,185	4,182
		女	6,650	7,017	6,704	5,988	5,863
		計	10,664	11,205	10,957	10,173	10,045
不採血率(%)	血色素量不足	男	1.16	1.34	1.22	1.22	1.17
		女	10.36	10.72	10.62	9.37	8.29
		計	4.18	4.40	4.15	3.77	3.43
	その他	男	4.57	4.68	4.88	5.00	5.02
		女	9.09	10.20	10.57	10.26	10.31
		計	6.05	6.47	6.65	6.64	6.71
	合計	男	5.73	6.02	6.10	6.22	6.19
		女	19.45	20.92	21.18	19.63	18.60
		計	10.23	10.87	10.80	10.41	10.14

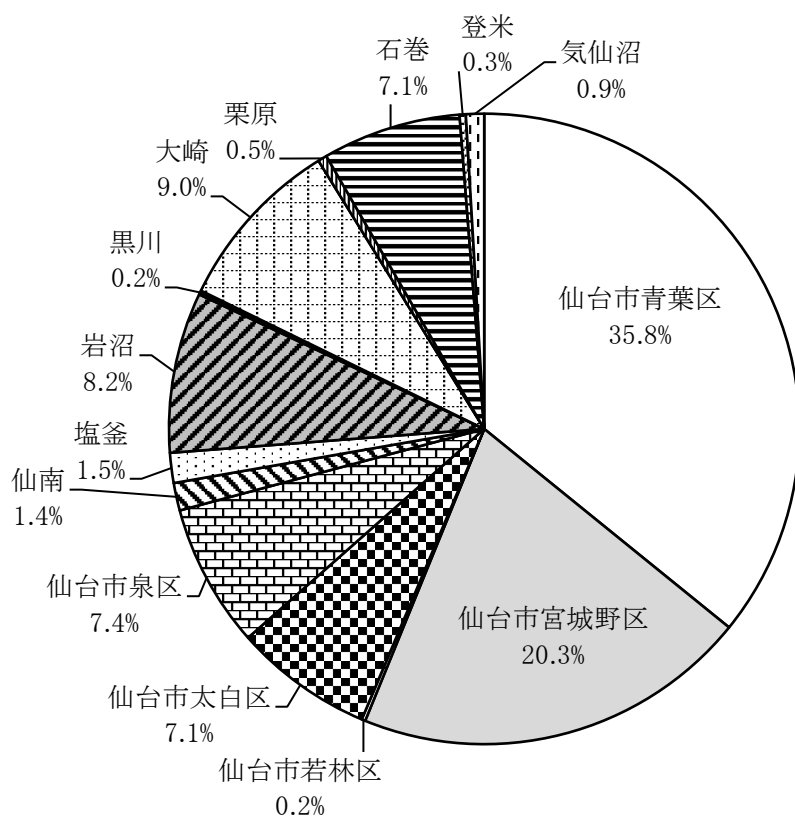
※その他は、血圧、服薬、既往歴及び海外渡航歴等による。

Ⅱ 令和7年度宮城県の血液製剤供給の概要

1. 令和7年度供給状況

(1) 保健所別供給状況

保健所別の供給率は、青葉支所が最も多く35.8%、次いで宮城野支所が20.3%であった。



(本)

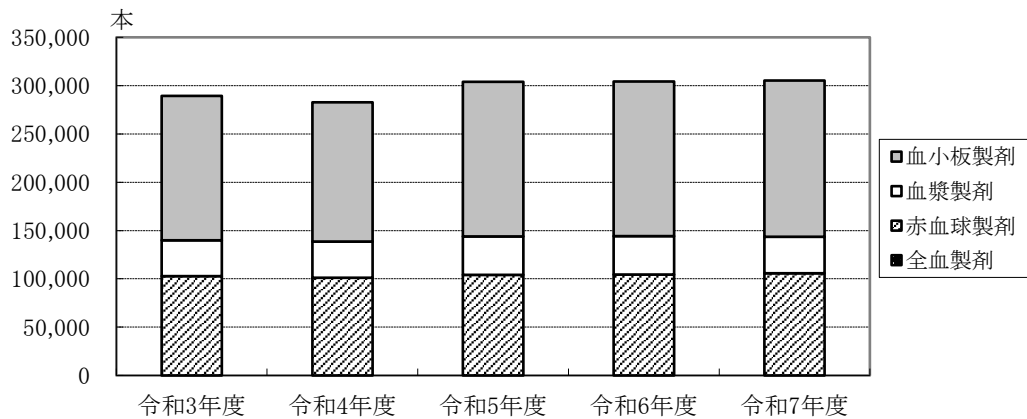
保健所(支所)名	全血製剤	赤血球製剤	血漿製剤	血小板製剤	合計	供給率
青葉	0	31,008	21,113	57,300	109,421	35.8%
宮城野	0	19,321	6,285	36,440	62,046	20.3%
若林	0	542	14	20	576	0.2%
太白	0	8,874	2,144	10,730	21,748	7.1%
泉	0	10,464	2,954	9,050	22,468	7.4%
仙台市	0	70,209	32,510	113,540	216,259	70.8%
仙南	0	3,491	241	585	4,317	1.4%
塩釜	0	3,536	486	685	4,707	1.5%
岩沼	0	5,121	591	19,405	25,117	8.2%
黒川	0	540	20	80	640	0.2%
大崎	0	8,146	2,230	16,980	27,356	9.0%
栗原	0	1,222	14	170	1,406	0.5%
石巻	0	10,791	1,630	9,260	21,681	7.1%
登米	0	782	10	180	972	0.3%
気仙沼	0	2,062	74	705	2,841	0.9%
合計	0	105,900	37,806	161,590	305,296	100.0%

※200mLを1本として換算。

※「供給率」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

(2) 年度別県内供給状況の推移

令和 7 年度の総供給数は 305,296 本であり、前年度より 1,005 本増加した。



(本)

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
全血製剤	0	0	0	0	0
赤血球製剤	102,790	101,192	104,270	104,311	105,900
血漿製剤	36,986	37,565	39,613	39,766	37,806
血小板製剤	149,636	143,927	160,150	160,214	161,590
合 計	289,412	282,684	304,033	304,291	305,296

※200mLを1本として換算。

(3) 年度別・保健所(支所)別供給状況

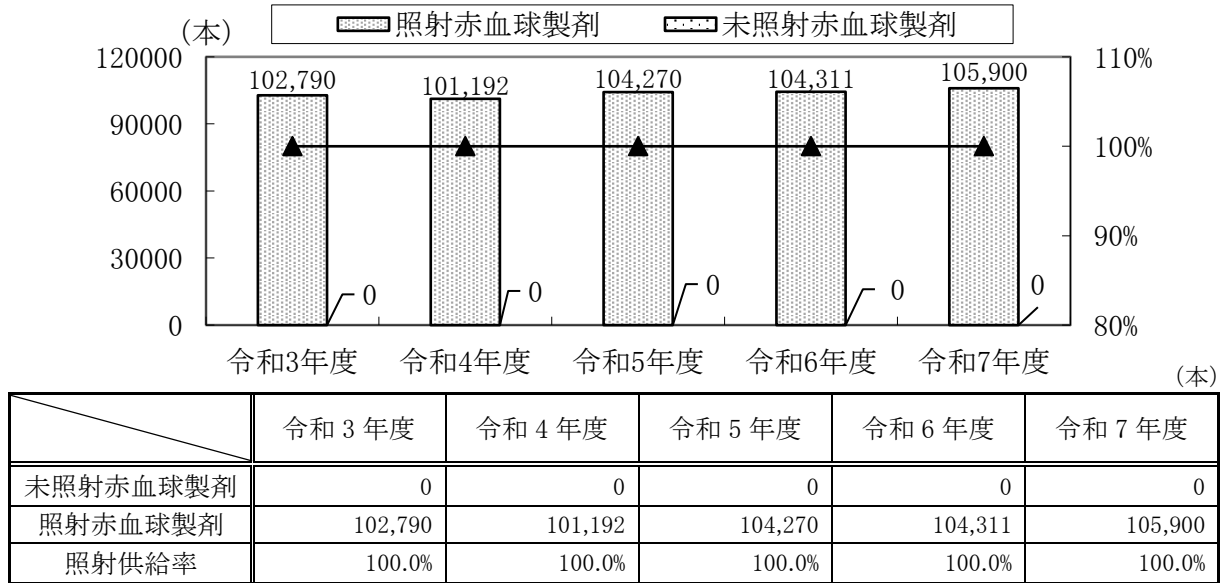
(本)

保健所(支所)名	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
青葉	115,988	116,372	113,153	110,965	109,421
宮城野	47,864	44,912	56,512	59,645	62,046
若林	1,006	1,404	1,459	533	576
太白	23,204	21,122	23,917	23,928	21,748
泉	11,714	15,953	18,106	19,903	22,468
仙台市	199,776	199,763	213,147	214,974	216,259
仙南	4,824	4,445	5,702	5,140	4,317
塩釜	6,027	4,491	5,428	4,693	4,707
岩沼	20,270	17,645	20,456	24,458	25,117
黒川	1,103	469	731	788	640
大崎	28,926	29,219	31,570	29,615	27,356
栗原	2,101	1,694	1,620	1,714	1,406
石巻	21,130	20,035	21,505	18,938	21,681
登米	1,325	1,363	1,084	1,071	972
気仙沼	3,930	3,560	2,790	2,900	2,841
合 計	289,412	282,684	304,033	304,291	305,296

※200mLを1本として換算。

(4) 年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)

※放射線照射：重篤な副作用である輸血後GVHD（移植片対宿主病）を予防するため、医療機関の需要に合わせて放射線照射を実施。



※200mLを1本として換算。

(5) 月別輸血用血液供給状況

		(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	単位換算 (本)
赤血球製剤	照射赤血球液-LR1	1単位	100	129	154	238	129	124	182	182	170	138	97	141	1,784	1,784
	照射赤血球液-LR2	2単位	4,177	4,197	4,283	4,339	4,490	4,346	4,737	4,109	4,704	4,220	4,149	4,266	52,017	104,034
	照射洗浄赤血球液-LR2	2単位	4	2	2	4	2	3	5	6	5	2	2	4	41	82
	小計		4,281	4,328	4,439	4,581	4,621	4,473	4,924	4,297	4,879	4,360	4,248	4,411	53,842	105,900
血漿製剤	新鮮凍結血漿-LR120	1単位	38	23	16	45	36	46	52	59	37	46	26	32	456	456
	新鮮凍結血漿-LR240	2単位	949	1,143	1,177	1,035	1,175	1,009	1,182	1,058	1,009	874	1,050	1,130	12,791	25,582
	新鮮凍結血漿-LR480	4単位	189	278	238	162	256	171	316	287	268	250	346	181	2,942	11,768
	小計		1,176	1,444	1,431	1,242	1,467	1,226	1,550	1,404	1,314	1,170	1,422	1,343	16,189	37,806
血小板製剤	照射濃厚血小板-LR1	1単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	照射濃厚血小板-LR2	2単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	照射濃厚血小板-LR5	5単位	30	25	39	40	0	0	0	0	0	0	0	0	134	670
	照射濃厚血小板-LR10	10単位	1,109	1,060	1,122	934	0	0	0	0	0	0	0	0	4,225	42,250
	照射濃厚血小板-LR15	15単位	25	34	35	31	0	0	0	0	0	0	0	0	125	1,875
	照射濃厚血小板-LR20	20単位	7	7	14	16	0	0	0	0	0	0	0	0	44	880
	照射濃厚血小板-LRBS5	5単位	0	0	0	16	145	124	55	44	65	45	74	69	637	3,185
	照射濃厚血小板-LRBS10	10単位	0	0	0	65	1,219	1,279	1,399	1,341	1,455	1,163	1,243	1,166	10,330	103,300
	照射濃厚血小板-LRBS15	15単位	0	0	0	0	5	4	14	15	19	29	14	11	111	1,665
	照射濃厚血小板-LRBS20	20単位	0	0	0	0	7	3	8	2	5	0	0	3	28	560
	照射濃厚血小板 HLA-LR10	10単位	22	26	39	30	0	0	0	0	0	0	0	0	117	1,170
	照射濃厚血小板 HLA-LR15	15単位	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15
	照射濃厚血小板 HLA-LR20	20単位	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	60
	照射濃厚血小板 HLA-LRBS10	10単位	0	0	0	0	29	22	24	28	26	18	29	15	191	1,910
	照射濃厚血小板 HLA-LRBS20	20単位	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	40
	照射洗浄血小板-LR	10単位	25	46	22	19	0	0	0	0	0	0	0	0	112	1,120
	照射洗浄血小板-LRBS10	10単位	0	0	0	3	19	27	49	37	36	43	41	34	289	2,890
	小計		1,218	1,198	1,275	1,154	1,424	1,459	1,549	1,469	1,606	1,298	1,401	1,298	16,349	161,590
総合計			6,675	6,970	7,145	6,977	7,512	7,158	8,023	7,170	7,799	6,828	7,071	7,052	86,380	305,296

※人全血液-LR1、人全血液-LR2、照射人全血液-LR1、照射人全血液-LR2、赤血球液-LR1、赤血球液-LR2、洗浄赤血球液-LR1、洗浄赤血球液-LR2、照射洗浄赤血球液-LR1、解凍赤血球液-LR1、解凍赤血球液-LR2、照射解凍赤血球液-LR1、照射解凍赤血球液-LR2、合成血液-LR1、合成血液-LR2、照射合成血液-LR1、照射合成血液-LR2、照射凍結赤血球-LR2、照射濃厚血小板 HLA-LRBS5、照射濃厚血小板 HLA-LRBS15、照射洗浄血小板 HLA-LRBS10 照射濃厚血小板 HLA-LR15、照射濃厚血小板 HLA-LR20、濃厚血小板-LR1、濃厚血小板-LR2、濃厚血小板-LR5、濃厚血小板-LR10、濃厚血小板-LR15、濃厚血小板-LR20、濃厚血小板 HLA-LR10、濃厚血小板 HLA-LR15、濃厚血小板 HLA-LR20 については、供給がなかったため、記載していないこと。

Ⅲ 令和7年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制

昭和 39 年の閣議決定以降、順調に進展してきた献血は、県民、地域、事業所、学校などの協力によって成り立っているが、医療機関の需要に合わせて輸血用血液を安定的に確保することは容易ではなく、地域・事業所・行政組織等の協力体制が必要である。

「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」では、地方公共団体は基本理念にのっとり献血について住民の理解を深めるとともに、採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう、必要な措置を講じなければならないとしている。

そのため、県では、適切な献血制度の運営を確保するため、献血推進計画の作成、宮城県献血推進協議会の開催、県民を対象とした献血広報活動を実施しているほか、献血推進事業に携わる市町村の献血担当者を対象とした研修会の開催や、宮城県赤十字血液センターによる事業所の献血担当者を対象とした献血セミナーについて周知している。

また、市町村においては、地域住民への献血思想の普及を図るため、各市町村献血推進協議会の開催、各事業所・各種団体・高等学校などに対する献血協力依頼や広報誌などによる献血の呼びかけを行うとともに、県及び宮城県赤十字血液センターと連携して献血実施日程の調整などを行っている。

その結果、婦人会・青年団・学生会・ライオンズクラブ・ボランティア団体などの地域団体や、事業所、高等学校などの理解のもとに、宮城県赤十字血液センターの各施設において献血の協力を得ているところである。

宮城県献血推進協議会

宮城県献血推進協議会(構成人員 17 人)は、昭和 39 年 11 月に設置された。毎年定期的に献血推進協議会を開催し、必要献血数の策定、今後の献血推進活動の方針、献血思想の普及などについて検討を行っている。

宮城県献血推進協議会

開催月日	令和 8 年 2 月 9 日 (月)
場所	宮城県行政庁舎 11 階 第二会議室 (オンライン併用)
議 事	宮城県献血推進協議会会長及び副会長の選任について 令和 6 年度献血実績について 令和 7 年度献血実施状況及び献血推進状況について 令和 8 年度献血推進計画 (案) について その他

2. 血液製剤の使用適正化対策

近年、血液製剤の安全性は格段に向上してきたが、免疫性、感染性などの副作用や合併症が生じる危険性をいまだはらんでいる。また、血液製剤は、有限で貴重な資源である血液から造られていることから、その取扱いには倫理的観点からの配慮が必要であり、より適正な使用を推進する必要がある。

厚生労働省では、「血液製剤の使用指針」、「輸血療法の実施に関する指針」（平成 11 年 6 月 10 日付け医薬発第 715 号厚生省医薬安全局長通知）及び「血小板製剤の使用適正化の推進について」（平成 6 年 7 月 11 日付け薬発第 638 号厚生省薬務局長通知）により、輸血療法の適正化及び血液製剤の使用適正化を推進してきたところであるが、制定後の輸血療法の進歩を踏まえて再検討を行い、最新の知見を加えて、平成 17 年 9 月に、これらの指針が改定された。

県では、これらの指針の周知徹底を図るため、例年、血液製剤を使用する病院などを対象とした説明会や、宮城臨床輸血研究会と協力して講演会などを共催している。さらに一層の輸血用血液の有効利用を図るために、平成 19 年 3 月に宮城県合同輸血療法委員会を設置し、輸血療法にかかる検討を実施している。

令和 7 年度講演会・説明会実施状況

(1) 宮城臨床輸血研究会

第 50 回宮城臨床輸血研究会

開催月日 令和 7 年 7 月 5 日（土）

開催方法 現地とオンライン併用のハイブリッド形式

主催 宮城臨床輸血研究会

主 題 「大量出血への対応」

I. 一般演題

1. 「フライトドクターの現場より ～ドクターヘリの運用とこれから～」
2. 「命と未来をつなぐ参加出欠への戦略 ― 血液製剤の変遷と展望」
3. 「東北大学病院における同種クリオプレシピテートの運用及び使用実績」

II. 特別講演

「外傷性出血性ショック患者に対する大量輸血プロトコール（MTP）運用から見えた課題：その解決に向けて」

東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座救急医学分野

教授 工藤 大介 先生

(2) 宮城県合同輸血療法委員会

令和 7 年度血液製剤使用適正化説明会

開催月日 令和 8 年 1 月 23 日（金）

場 所 県庁行政庁舎 2 階 201 会議室

主催 宮城県、宮城県合同輸血療法委員会

調査結果等 1. 宮城県内の献血普及推進に係る取組み

宮城県保健福祉部薬務課 担当者

2. 宮城県内輸血医療実態調査報告

宮城県赤十字血液センター学術情報・供給課 担当者

3. 初期研修医および看護師に対する「輸血療法に関する周知度調査」

東北大学病院 輸血・細胞治療部 副部長 藤原 実名美 先生

◆特別講演

地域医療における包括的輸血医療連携の実践

愛媛県赤十字血液センター 所長 羽藤 高明

3. 若年層に向けた献血啓発事業等

【県】

(1) 献血普及推進キャンペーン「ベガルタ仙台 Go! 行くぞ 献血!!」の実施

献血思想の普及と献血意識の向上を図るため、若者の人気と実力を兼ね備えたプロサッカーチームのベガルタ仙台とのコラボキャンペーンを実施し、若年層が献血への関心を抱く「きっかけ」づくりを図った。

【実施期間】 令和7年9月1日（月）～令和7年10月31日（土）

【実施内容】

- ① 若年層に対する献血促進動画の作成・配信（YouTubeにて当該キャンペーンの広告動画を表示）
計1,027,486回表示
- ② 献血協力者へのベガルタ仙台グッズ等プレゼント企画
献血協力者に先着で抽選券を配付し、専用二次元コードから応募して当選した方にベガルタ仙台グッズをプレゼントした。
- ③ ホームゲーム時に献血バスを配車し、試合観戦者等66名の献血協力を得た。協力者には「オリジナルサコッシュ」をプレゼントした。

(2) 第61回献血全国運動大会

国内の医療に関する全ての血液製剤を献血により確保することを目指し、第61回献血運動推進全国大会（主催：厚生労働省、日本赤十字社、宮城県）を開催した。当日は、秋篠宮皇嗣妃殿下の御臨席のもと、献血の重要性について広く発信した。本大会の開催により、国民一人一人の献血に対する理解促進が図られるとともに、全国的な献血運動の機運醸成、特に若年層における献血意識の向上につながり、我が国の血液事業の一層の推進に寄与した。

【開催日時】 令和7年7月16日（水）14時～16時20分

【開催場所】 仙台サンプラザホール（仙台市宮城野区榴岡5丁目11-1）

【後援】 宮城県市長会、宮城県町村会、仙台市

【参加者及び参加人数】 秋篠宮皇嗣妃殿下、厚生労働大臣、日本赤十字社社長、知事、献血功労者及び団体、各都道府県・市町村・日本赤十字社の関係者等837名（県職員等スタッフを除く。）

【血液センター】

(1) 「THINK! 献血」の実施（日本赤十字社主催）

輸血を必要としている人々のために、将来にわたり持続可能な献血基盤を構築するために、献血を国民運動として広く周知し、減少傾向である10代～30代の献血者が当たり前のように献血に協力できる風土の醸成と、40代～60代の各年代に対しても今まで以上に献血運動に賛同・協力いただけるよう、本施策を実施。

テレビCMを放映するほか、WEB動画CMの放映、渋谷駅でのデジタルサイネージジャックを始めとする全国の主要駅での交通広告、キービジュアルを活用したポスター掲示、特設WEBサイトの開設など、様々な展開を実施。

【実施期間】 令和7年6月9日（月）から令和8年4月30日（木）

(2) 「はたちの献血」キャンペーンの実施の実施（日本赤十字社主催）

献血者が減少傾向にある冬期において、安全な血液製剤の安定供給の確保を図るため、「はたち」の若者を中心に、広く国民各層に献血について普及啓発し、理解と協力を求めるとともに、献血運動を全国的に推進することを目的に実施。

テレビCMを放映するほかポスター掲示、特設WEBサイトの開設など、様々な展開を実施。

【実施期間】 令和8年1月1日（木）から令和8年2月28日（土）

4. 令和7年度表彰

(順不同 敬称略)

(1) 厚生労働大臣表彰

イ 厚生労働大臣表彰状

宮城県大河原産業高等学校川崎校（川崎町）
アルプスアルパイン株式会社 角田工場（角田市）
東北歯科技工専門学校（仙台市太白区）
セイコーインスツル株式会社 仙台事業所（仙台市青葉区）

ロ 厚生労働大臣感謝状

宮城県亘理高等学校（亘理町）
北日本工業株式会社（加美町）
クミアイ化学工業株式会社 小牛田工場（美里町）
ホーチキ株式会社 宮城工場（角田市）
東北計器工業株式会社（大和町）
株式会社築館クリーンセンター（栗原市）
協業組合石巻浄化槽管理センター（石巻市）
石巻専修大学学生会（石巻市）
社会医療法人将道会 総合南東北病院（岩沼市）
株式会社東芝 東北支社（仙台市青葉区）
株式会社ゆうちょ銀行 仙台貯金事務センター（仙台市青葉区）
仙台プロパン株式会社（多賀城市）
一般財団法人広南会 広南病院（仙台市太白区）
イオン東北株式会社 イオンスーパーセンター加美店（加美町）
株式会社あらた東北支社 物流統括部ツルハ南東北物流センター（大衡村）
株式会社東北三之橋（丸森町）

(2) 宮城県知事表彰

イ 宮城県知事褒状

独立行政法人労働者健康安全機構 東北労災病院（仙台市青葉区）
同事建設株式会社（仙台市太白区）
リバーランズエンジニアリング株式会社（仙台市太白区）
国土交通省 東京航空局 仙台空港事務所（名取市）
株式会社七十七銀行 多賀城支店兼下馬支店（多賀城市）
国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所（多賀城市）
みちのくミルク株式会社（大崎市）
株式会社フジ・コーポレーション（富谷市）
宮城県柴田高等学校（柴田町）
日本板硝子 S&S 株式会社 東北支社（大郷町）
株式会社ヨークベニマル中新田店（加美町）
株式会社東北イノアック（美里町）

ロ 宮城県知事感謝状

40名（令和6年度に献血回数が200回に達した者）

(3) 日本赤十字社表彰

献血団体(47 団体)

イ 金色有功章(金色銅板) 20 年以上

株式会社ユアテック宮城支社 (仙台市)
陸上自衛隊大和駐屯地 (大和町)
仙台育英高等学校多賀城校舎 (多賀城市)
株式会社仙台ニコン (名取市)

ロ 銀色有功章(銀色銅板) 15 年以上

医療法人徳洲会仙台徳洲会病院 (仙台市)
セレスティカジャパン株式会社 (大和町)
黒川地域行政事務組合消防本部 (大和町)
河北ライティングソリューションズ株式会社 (石巻市)
仙台農業協同組合 (仙台市)
大日本印刷株式会社 (DNP) (仙台市)
社会医療法人康陽会中嶋病院 (仙台市)
いしのまき農業協同組合 (石巻市)
石巻地方広域水道企業団 (石巻市)
株式会社丹勝 (仙台市)
協業組合石巻浄化槽管理センター (石巻市)
リバーランズエンジニアリング株式会社 (仙台市)
宮城県柴田高等学校 (柴田町)
みやぎ県南中核病院 (大河原町)
アイリスオーヤマ株式会社 角田 I. T. P. / 角田工場 (角田市)
仙台高等専門学校名取キャンパス (名取市) ”
同事建設株式会社 (仙台市)
仙台理容美容専門学校 (仙台市)
株式会社 I J T T 宮城工場 (村田町)
尚綱学院大学 (名取市)
一般社団法人宮城県建設業会 (仙台市)
宮城県建設業協会仙南支部 (大河原町)
宮城県建設業協会名亘支部 (岩沼市)
宮城県建設業協会大崎支部 (大崎市)
宮城県建設業協会栗原支部 (栗原市)
宮城県建設業協会登米支部 (登米市)
宮城県建設業協会石巻支部 (石巻市)
宮城県建設業協会気仙沼支部 (気仙沼市)
イオンタウン柴田 (柴田町)
イオンモール株式会社イオンモール名取 (名取市)
丸森ライオンズクラブ (丸森町)
大河原ライオンズクラブ (柴田町)
蔵王ライオンズクラブ (蔵王町)
仙台エコーライオンズクラブ (仙台市)
仙台東ライオンズクラブ (仙台市)
イオンタウン株式会社 (仙台市)
イオンモール石巻 (石巻市)

ハ 支部長感謝状(金枠) 10 年以上

ショーボンド建設株式会社北日本支社 (仙台市)
東北化工建設株式会社 (仙台市)

東北電力ネットワーク株式会社仙台南電力センター（仙台市）

二 支部長感謝状(銀杯) 5年以上

宮城建設工業株式会社（富谷市）

株式会社羽根川設備工事（仙台市）

株式会社イーストコア（仙台市）

5. その他献血関連事業

[県]

(1) 市町村献血推進事業補助(市町村振興総合補助金)

献血者確保は、市町村における重要な役割であるとともに、住民と直結している市町村の積極的な推進がなければ、安定的な献血を得ることができない。そのため、市町村が行う献血組織の育成強化及び献血思想の普及事業に要する経費に対して補助を行った。

なお、本事業は平成 17 年度から市町村振興総合補助金として交付されている。

[血液センター]

(1) 若年者献血セミナー事業

血液センター施設及び地域の施設等を利用して、若年者向けのセミナーを開催することで、献血への理解を深め、より多くの若年者の献血意識の向上を図ることを目的として実施している。

(2) 献血協賛企業活動推進事業

献血活動への理解と協力並びに社会貢献活動の象徴としてのロゴマークを付与することで、献血に積極的に協力する企業・団体が行う献血活動を広く一般社会に認知させることと、企業・団体が行う献血活動の普及・拡大を図ることを目的としている (<http://www.ken-sapo.jp/>)。

(3) 献血Web会員サービス「ラブラッド」

ラブラッドは、安全な献血者を安定的に確保する事を目的として運営しており、年間複数回、400mL 献血・成分献血にご協力頂ける方を募集している。会員には血液センターから『献血のお願い』や『献血キャンペーン情報』、献血に関する依頼等のメールが届くほか、会員特典として会員サイトでポイント制度の利用や血液検査の結果を確認することができる。

また、令和4年9月からラブラッドアプリをリリースし、「アプリ版献血カード」や「事前Web問診回答機能」の導入、「プレ会員」の登録等を開始、令和8年1月5日（月）から全国の献血会場において、ラブラッドアプリによる献血の受付方法に統一となった。

(4) 自己血輸血技術協力

放射線照射済血液製剤の製造・供給開始に伴い、GVHD（移植片対宿主病）は減少し、2000年以降放射線照射済輸血用血液製剤による確定症例は報告されていないが、一方で、輸血に伴う様々な副作用は防ぎきることは未だ困難である。例えば、同種免疫、ウインドウ・ピリオド（感染後で抗原・抗体出現前）期間中の献血等による感染副作用が報告されており、この対応として自己血輸血が有効な手段とされている。そこで、献血の基本理念と異なるものの、血液センターが有する知識や技術、経験等を医療に活用し、採血に関する技術指導体制と、分離調製・保管等の協力を行っている。

(5) 骨髄バンク事業

骨髄バンク事業として、地方自治体や公益財団法人日本骨髄バンク等が行う骨髄移植の説明を受けた登録希望者の受け入れをおこなっている。令和7年3月末の時点での県内の実登録者総数は19,250人（二次検査済み）となっており、献血会場や県内各保健所で受付している。

6. 令和7年度広報資料等の作成配布

種 類	タイトル	制作(施行)元	数 量	主な配布先・場所等
新聞	赤十字新聞(年 12 回発行)	日本赤十字社	3,600	献血団体、献血者等
広報紙	日赤みやぎ(年 3 回発行)	日赤宮城県支部	6,000	献血団体、献血者等
リーフレット	「はじめよう！ つづけよう！ 献血」	県	70,000	市町村、保健所・支所、成人式等
「愛の血液助け合い運動」月間(令和 7 年 7 月 1 日～31 日)				
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	日本赤十字社	150	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	厚生労働省	1,630	大学、高等学校、県薬剤師会、市町村等
ラジオCM放送	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	血液センター	1	DateFM
県薬ニュース	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	1,000	県薬剤師会員
「はたちの献血」キャンペーン(令和 8 年 1 月 1 日～2 月 28 日)				
ポスター	「はたちの献血」	日本赤十字社	300	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ラジオCM放送	「はたちの献血キャンペーン」のお知らせ	血液センター	1	DateFM
ポスター	「はたちの献血」	厚生労働省	1,620	大学、高等学校、県薬剤師会、市町村等
県薬ニュース	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	1,000	県薬剤師会員
その他通年広報活動等				
ポスター	「THINK！献血」	日本赤十字社	760	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「献血で あなたは誰かの ヒーローに」 (東北楽天ゴールデンイーグルス)	血液センター、県	1,500	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「ベガルタ仙台 Go！行くぞ献血！」	県	1,000	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ラジオCM(4 月～3 月)	RAD～Radio All Day～(番組名)	血液センター	1	DateFM
街頭ビジョン広告	献血推進動画等	日本赤十字社	2	AERビル
デジタルサイネージ	「THINK！献血」動画放映	表示灯(柵)	25	県内医療機関、行政機関、自動車学校
バス広告	「いくぞ！献血」	血液センター	9	仙台市営バス 宮城交通バス
ラジオCM放送(県政ラジオ)	献血推進啓発広告	県	8	DateFM、TBC ラジオ
楽天モバイルパーク宮城「宮城コマーシャルタイム」	献血アニメむすび丸CM『献血で恩返し篇』	県	9	楽天モバイルパーク宮城来場者
YouTube インストリーム広告表示	ベガルタ仙台の選手及びチアリーダーズを起用した献血普及推進動画『Go！行くぞ献血！！』	県	(表示回数) 1,027,486 回	YouTube 動画視聴者

7. 令和7年度献血推進行事開催状況

日 時	行事名	行事内容	場 所	主 催
4 月 22 日	令和 7 年度富谷市献血推進委員協議会総会	令和 6 年度の献血事業の実績報告、収支決算及び令和 7 年度の事業計画案と収支予算案等を報告	富谷市役所	富谷市献血推進委員協議会
5 月 8 日	松島町献血推進協議会定例会議	令和 6 年度の事業報告と収支決算報告を実施し、令和 7 年度事業計画案と収支予算案について審議した。(書面会議)	松島町文化観光交流館(アトレ・る Hall)	松島町献血推進協議会
5 月 26 日	令和 7 年度多賀城市献血推進協議会総会	令和 6 年度の献血事業の実績報告、収支決算及び令和 7 年度の事業計画案と収支予算案等を報告	多賀城市役所	多賀城市献血推進協議会
5 月 29 日	令和 7 年度名取市献血推進協議会総会	令和 6 年度事業報告及び収支決算について令和 7 年度事業計画案と収支予算案の承認	名取市役所	名取市献血推進協議会
5 月 30 日	気仙沼市献血推進協議会総会	令和 6 年度事業報告・収支決算報告及び令和 7 年度事業計画案・収支予算案等を審議	気仙沼市民健康管理センター「すこやか」	気仙沼市献血推進協議会
6 月 14 日	令和 7 年度食育イベント	献血 PR ブース設置(献血啓発用資材、記念品を配布)	イオンモール石巻	石巻市保健福祉部健康推進課
7 月 1 日～ 7 月 31 日	「愛の血液助け合い運動」月間	広報	県内一円	宮城県、市町村、宮城県献血推進協議会、日本赤十字社宮城県支部、宮城県赤十字血液センター
7 月 10 日	小学生向け献血啓発	各市立小学校 4 年生を対象に仙台市保健所作成リーフレット「けつえきのおはなし」を配布	仙台市立小学校	仙台市保健所
7 月 13 日	「愛の血液助け合い運動」献血キャンペーン	気仙沼市献血推進協議会委員及び高校生ボランティアの協力のもと、店頭での啓発用資材の配布、献血協力者へのアンケートを実施	イオン東北(株)イオン気仙沼店	気仙沼市献血推進協議会
7 月 15 日	令和 7 年度石巻市献血推進協議会総会	令和 6 年度献血事業実績報告・収支決算及び令和 7 年度献血事業計画案・収支予算案を報告	石巻市役所	石巻市献血推進協議会
7 月 16 日	第 61 回献血運動推進全国大会	若年層の献血促進を通じて、血液事業の一層の推進を図った	仙台サンプラザホール	厚生労働省、宮城県、日本赤十字社
7 月 29 日	令和 7 年度七ヶ浜町献血推進協議会	令和 6 年度実績報告及び令和 7 年度献血実施計画の協議	七ヶ浜町役場	七ヶ浜町献血推進協議会
8 月 14 日～ 3 月 30 日	令和 7 年度「名取さな × 名取市献血推進協議会」	バーチャル Youtuber 名取さなを起用した若年層への献血推進啓発活動(ポスター掲示、オリジナルステッカー配布)	名取市内	名取市献血推進協議会
8 月 20 日	令和 7 年度第 1 回丸森町健康づくり推進協議会	令和 6 年度献血事業実績報告及び令和 7 年度献血事業計画の提議・承認	丸森町役場	丸森町役場保健福祉課
9 月 7 日	救急フェア 2025	献血への協力の理解促進として、啓発用資材(チラシ、ポケットティッシュ、救急医療情報キット)や献血協力者へ記念品を配布	イオン東北(株)イオン気仙沼店	気仙沼消防署・一般社団法人気仙沼市医師会・気仙沼地区地域医療委員会・気仙沼市献血推進協議会ほか
9 月 20 日	令和 7 年度第 12 回石巻市食育健康フェスティバル	献血 PR ブース設置(献血啓発用資材、記念品を配布)	マルホンまきあーとテラス	石巻市民食育健康フェスティバル実行委員会
10 月 18 日	令和 7 年度第 31 回かなんまつり	献血 PR ブース設置(献血啓発用資材配布)	石巻市遊楽館	かなんまつり実行委員会
10 月 12 日	東北工業大学学園祭における献血啓発活動	東北工業大学学園祭での献血啓発イベント	東北工業大学	東北工業大学
11 月 23 日	健康と福祉のつどい	献血 PR、献血クイズコーナーの設置	丸森町まちづくりセンター	丸森町役場保健福祉課
11 月 26 日	令和 7 年度富谷市献血推進委員協議会定例会	富谷市献血推進委員に献血事業の実施状況等を報告。宮城県赤十字血液センターを見学し、職員から献血の現状等について説明を受けた	宮城県赤十字血液センター	富谷市健康推進課
12 月	全国学生クリスマス献血キャンペーン 2025	血液センターと連携し、ハートラちゃん等を用いて献血の PR を実施した。献血協力者に「ブランケット」をプレゼントした	イオンモール富谷 7 日 イオンタウン古川 14 日 イオンモール石巻 20 日 イオンモール新利府北館 21 日	宮城県青年赤十字奉仕団連絡協議会
1 月 1 日～ 2 月 28 日	「はたちの献血」キャンペーン	広報 各市町村で開催される二十歳を祝う式典等にて献血普及推進資材の配布	県内一円	宮城県、市町村、日本赤十字社宮城県支部、宮城県赤十字血液センター

8. 高校生向けの取組について

【概要】

県赤十字血液センター及び県教育委員会と連携し、県立高校を対象に献血バスでの献血や見学会、セミナーのいずれかを実施しているほか、県内の全ての高校に対して、献血への理解促進を図るリーフレットを配布している。高校生の献血に係る理解を深め、献血セミナーや献血バスの受入れなどを行うことで、若い世代が献血と触れ合う“きっかけ”を作ることを目的としているもの。

【実施結果】

令和7年度は、前年度を上回る約87%の県立高校が参加したほか、県立高校以外の10校も献血に参加した。生徒からも好評を得ていることから、引き続き、関係機関と連携・協力しながら、若年層に対する献血の推進を図っていく。

9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介

名取さな×名取市献血推進協議会

【概要】

名取市が、市と同じ苗字を持つバーチャルYouTuber※の新人ナースである「名取さな」を起用して、献血の普及を推進した取組み。当該バーチャルYouTuberは動画投稿サイトのチャンネル登録者数が40万人を超える人気があり、イベント開催時の献血会場には遠方からファンが駆けつけた。また、本取組みは日本国内のみならず、海外のメディアでも取り上げられるなど大きな反響を得ている。

※バーチャルYouTuber：動画配信サイトに動画を投稿するユーチューバーの一種で、3DCGなどで作られたアニメの登場人物のような架空のキャラクターのこと。

【成功の要因】

- ・ナースのキャラクターが献血のイメージに合っていること
- ・動画投稿サイトのチャンネル登録者数が40万人を超える人気バーチャルYouTuberであること
- ・ファンが「名取さな」と「献血」とのコラボを期待していること
- ・SNSを通じて献血会場の情報が広範囲に拡散されたこと

【実施結果】

取り組みを開始した令和2年度から現在に至るまで、「名取さな」が変わらず人気であることや、毎年新たな記念品を作製、配布していることもあり、継続して協力を得られている。

通常の献血会場と比較してイベント開催時は約1.4倍の献血者数となり、若い世代を中心とする多くの方が献血について興味・関心を抱く“きっかけ”となった。



名取さな×名取市献血推進協議会コラボ
2026年3月の予定

名取市献血推進協議会とのコラボ開催!!
感染症対策をして、ぜひご協力お願いします。

<実施日と場所>

24日(火)～29日(日)
イオンモール名取 3階イオンホールA
11:00～12:30、13:30～17:00
※献血時の献血バスによる献血ではございません。

30日(月)名取市役所
10:00～11:30、13:00～16:30

**献血の際、予約者限定で
オリジナルステッカー
プレゼント!** ※2種類のうちどちらか
1つお選びください。

<おしらせ>
献血Web会員サービス「ラブブラッド」から
予約をお願いします。

感染症対策をしたうえでご参加ください。
来月以降の実施日は名取さな公式Twitter
(@sana_natori)にて告知します。

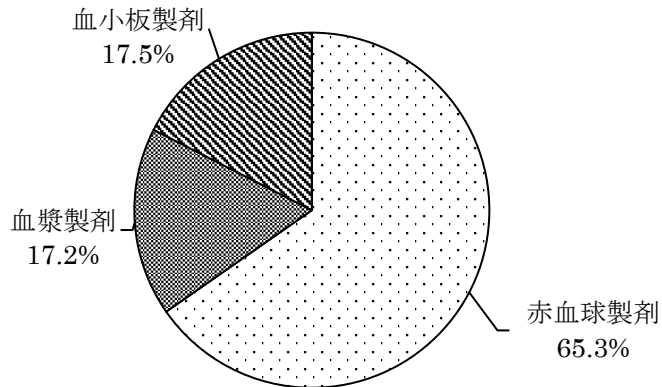
コラボキャンペーン概要などの詳細は
ツイートリンクのURLをご確認ください。

Ⅳ 東北ブロック血液センター業務

東北6県で献血された血液は、日本赤十字社東北ブロック血液センター(仙台市泉区)に集められ、製剤、検査業務を行い、輸血用血液製剤として各県の医療需要に応じて分配している。

11. 令和7年度製造状況

製造状況は、赤血球製剤が65.3%、血漿製剤が17.2%、血小板製剤が17.5%であった。



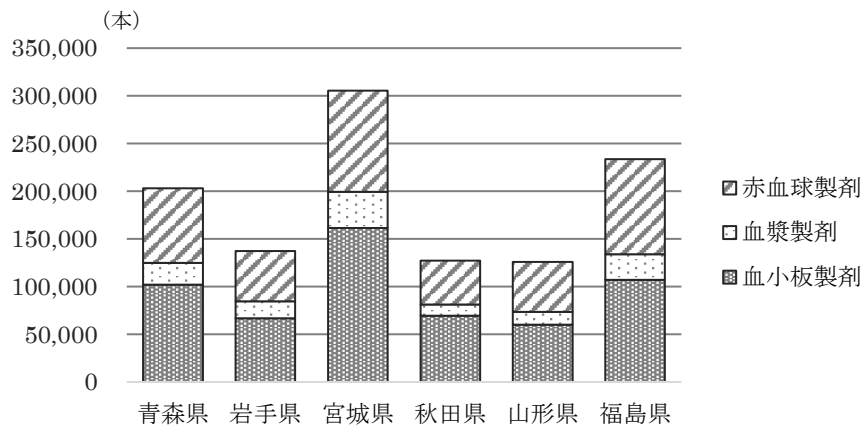
(本)

	1単位	2単位	4単位	5単位	10単位	15単位	20単位	合計
全血製剤	0	0						0
赤血球製剤	8,126	213,360						221,486
血漿製剤	875	48,358	8,984					58,217
血小板製剤	0	0		1,422	57,188	487	299	59,396
合計	9,001	261,718	8,984	1,422	57,188	487	299	339,099

2. 令和7年度供給状況

(1) 輸血用血液供給状況

県別の供給量は、宮城県が最も多かった。



(本)

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	合計
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	78,249	52,680	105,900	45,903	52,482	99,560	434,774
血漿製剤	22,959	17,812	37,806	11,717	13,475	27,009	130,778
血小板製剤	101,960	66,695	161,590	69,490	60,055	107,030	566,820
合計	203,168	137,187	305,296	127,110	126,012	233,599	1,132,372

※200mLを1本として換算。

(2) 輸血用血液の需給調整状況

輸血用血液の他ブロックからの受入れは 3,031 本であり、他ブロックへの払出しは 4,415 本であった。

製剤種別	規格	需給調整数(本)		換算単位数(換算単位)	
		他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し	他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し
赤血球製剤	1 単位	15	33	3,889	3,261
	2 単位	1,937	1,614		
血漿製剤	1 単位	15	123	839	4,187
	2 単位	296	272		
	4 単位	58	880		
血小板製剤	1 単位	0	0	7,120	14,955
	2 単位	0	0		
	5 単位	1	1		
	10 単位	706	1486		
	15 単位	1	6		
	20 単位	2	0		
総計		3,031	4,415	11,848	22,403

3. 令和7年度原料血漿確保状況

(1) 原料血漿確保状況

原料血漿確保目標量77,817Lに対し確保量は77,247Lとなり、目標達成率は99.3%であった。

(L)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
原料血漿確保目標量														77,817
確保量	凝固因子製剤用	0	0	0	0	0	685	561	576	571	680	1,174	916	5,163
	アルブミン・グロブミン用	5,512	7,003	6,768	6,430	6,778	6,098	6,103	5,300	6,342	5,179	5,510	5,061	72,084
小計		5,512	7,003	6,768	6,430	6,778	77,247	6,664	5,876	6,913	5,859	6,684	5,977	77,247
達成率														99.3%
HBIG用※		12	14	8	8	7	0	15	10	17	19	16	9	135
合計		5,524	7,017	6,776	6,438	6,785	77,247	6,679	5,886	6,930	5,878	6,700	5,986	77,382

※HBs抗体価が2以上の血漿の送付量。

(2) 年度別原料血漿確保量の推移

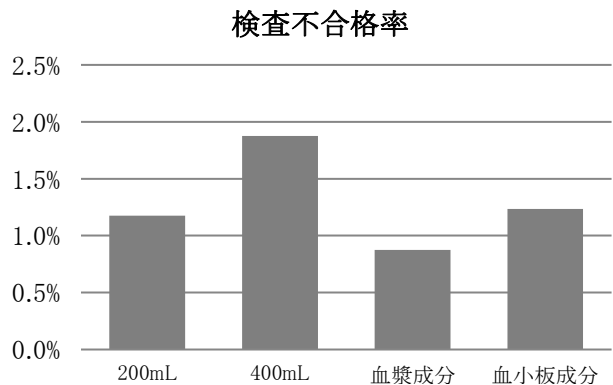
(L)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
確保目標量	83,790	83,867	77,603	78,015	77,817
確保量	88,036	86,523	81,230	81,651	77,247
達成率	105.1%	103.2%	104.7%	104.7%	99.3%

4. 令和7年度検査状況

(1) 献血種類別検査不合格状況

検査不合格の占める割合は1.6%であった。

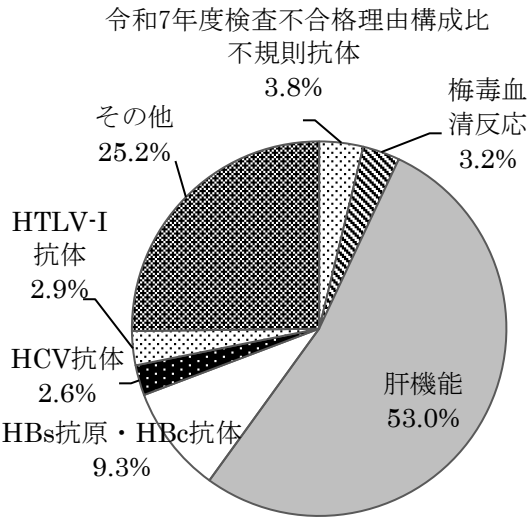
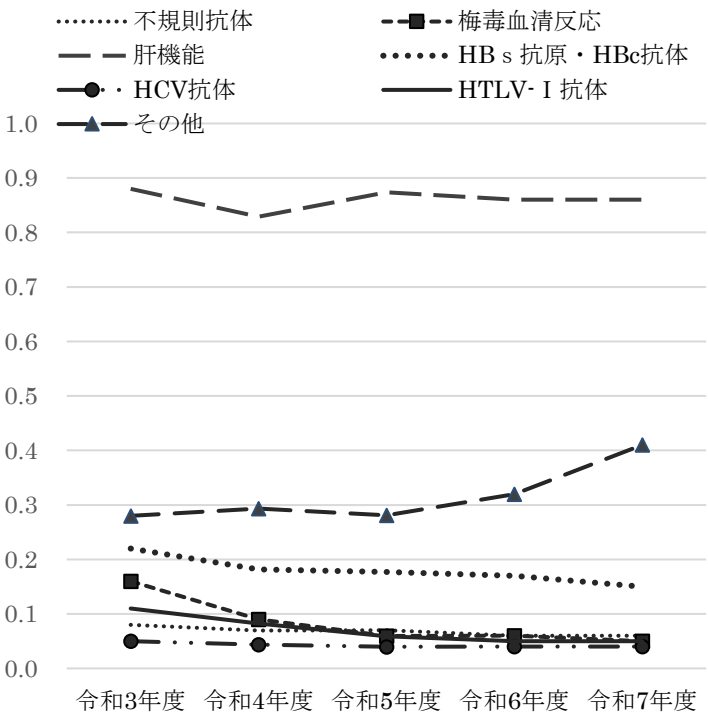


献血種別	検査数	不合格数	不合格率
200mL 献血	8,343	98	1.2
400mL 献血	219,241	4,110	1.9
血漿献血	55,160	483	0.9
血小板献血	40,849	504	1.2
合計	323,593	5,195	1.6

(2) 年度別・検査項目別検査不合格数の推移

令和7年度の検査不合格の主な理由は、肝機能が53.0%で最も高く、次いでHBs抗原・抗体が9.3%であった。

※平成28年度から肝機能値による検査不合格基準見直しにより、肝機能の不合格率が減少。



不合格数:件, 不合格率:%, 構成比:%

	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	構成比
不規則抗体	262	0.08	232	0.07	234	0.07	200	0.06	200	0.06	3.8
梅毒血清反応	551	0.16	300	0.09	199	0.06	190	0.06	169	0.05	3.2
肝機能	3,013	0.88	2,792	0.83	2,920	0.87	2,826	0.86	2,793	0.86	53.0
HBs抗原・HBc抗体	757	0.22	604	0.18	591	0.18	554	0.17	489	0.15	9.3
HCV抗体	184	0.05	151	0.04	133	0.04	139	0.04	138	0.04	2.6
HTLV-I抗体	365	0.11	281	0.08	196	0.06	172	0.05	155	0.05	2.9
その他	949	0.28	986	0.29	938	0.28	1,056	0.32	1,329	0.41	25.2
合計	6,081	1.78	5,346	1.59	5,211	1.56	5,137	1.56	5,273	1.62	100.0

※この表は、一検体で複数の不合格理由が発生した数を含む合計であるため、上記(1)の不合格数より多くなる場合がある。

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

V 参考資料

1. 広域事業運営について

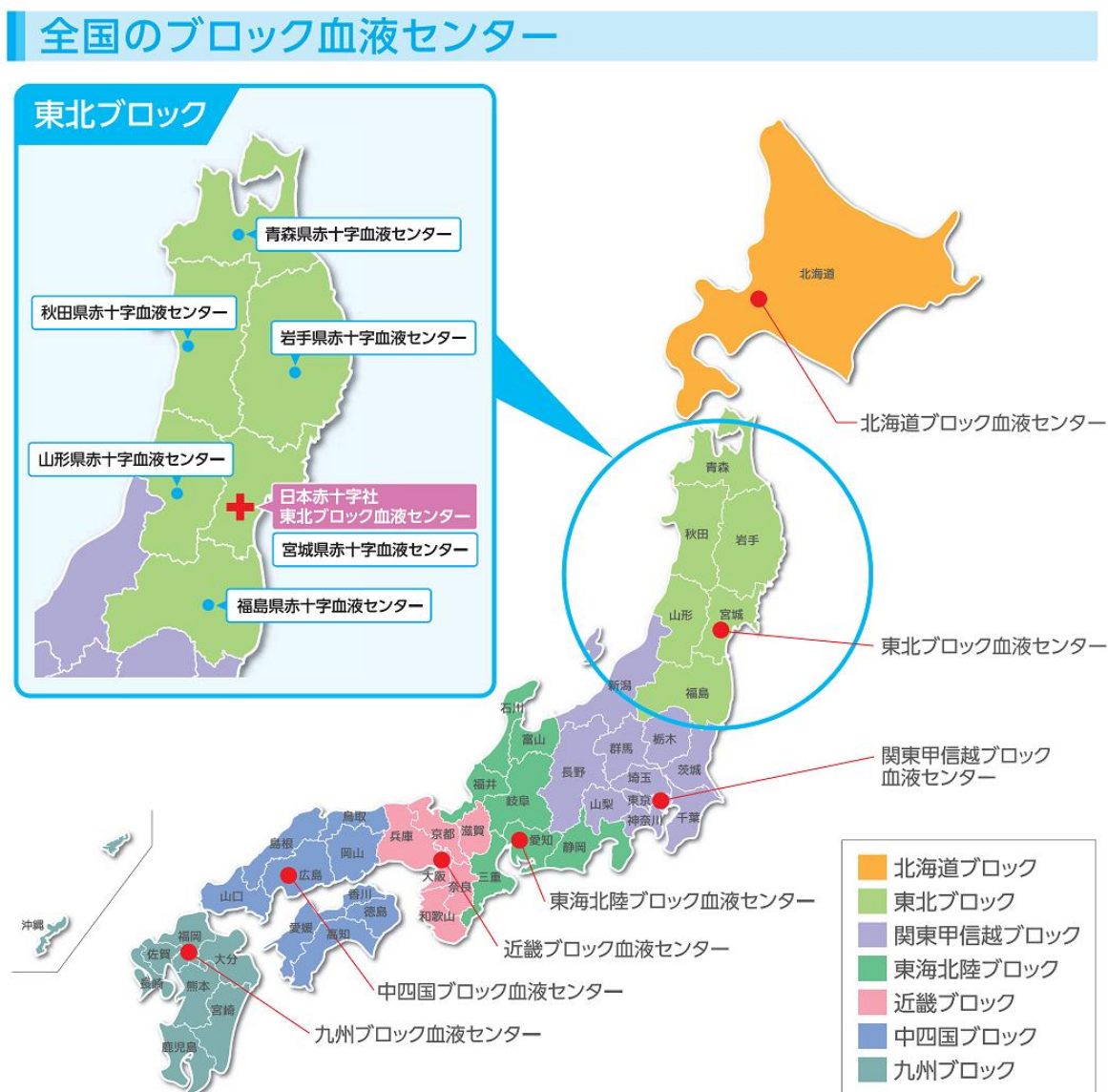
日本赤十字社は、安全な輸血用血液製剤を安定的に供給し、輸血を必要とする方がいつ、どこにいても安心して輸血を受けられるように、全国を7つのブロック(北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中四国、九州)に分けて、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っている。

宮城県赤十字血液センターは、過疎化、少子高齢化が進む東北6県をエリアとする東北ブロックに属し、ブロックの中でも人口が最も多く若年層の割合が高いことから、献血者確保の中心的な役割を果たしている。

東北6県で献血いただいた血液は、全て日本赤十字社東北ブロック血液センターで検査及び製造され、各県で必要な血液製剤に応じた調整(需給管理)が行われている。

なお、当センターでは、「献血者の受入」と「医療機関への供給」の役割を担っている。

今後も、国の掲げる基本方針に基づき、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保とともに、事業の最大限の効率化及び合理化を図り、適正かつ安定的な事業運営に努めていく。



2. 令和7年度都道府県別献血状況

献血率全国平均は 4.06%であり、宮城県献血率は 4.00%であった。献血率順位は、令和 6 年度は 26 位、令和 7 年度は 23 位であった。

都道府県	献血量	献血者数		200mL			400mL			成分			総人口	献血率	
		人	前年比	人	構成比	前年比	人	構成比	前年比	人	構成比	前年比			
	L		%		%	%		%	%		%	%	人	%	順位
北海道	106,912.1	250,879	101.6	11,501	4.6	116.1	179,880	71.7	98.3	59,498	23.7	110.2	4,985,419	5.03	2
青森県	19,201.6	43,116	95.7	905	2.1	85.1	30,575	70.9	95.7	11,636	27.0	96.4	1,140,395	3.78	39
岩手県	19,527.9	43,518	98.1	1,073	2.5	90.2	29,799	68.5	96.8	12,646	29.1	102.0	1,125,502	3.87	32
宮城県	38,662.7	89,030	101.6	2,540	2.9	104.8	59,508	66.8	101.2	26,982	30.3	102.4	2,227,240	4.00	23
秋田県	16,291.6	35,056	96.2	637	1.8	92.2	22,761	64.9	96.7	11,658	33.3	95.5	882,100	3.97	25
山形県	17,867.6	39,863	96.9	717	1.8	93.7	26,754	67.1	95.8	12,392	31.1	99.4	993,127	4.01	22
福島県	32,432.1	73,010	98.4	2,471	3.4	119.8	49,844	68.3	98.2	20,695	28.3	96.7	1,711,937	4.26	15
茨城県	46,560.0	104,763	98.9	3,606	3.4	101.2	72,698	69.4	99.7	28,459	27.2	96.6	2,791,207	3.75	42
栃木県	42,254.0	95,010	99.7	6,091	6.4	94.4	58,914	62.0	99.3	30,005	31.6	101.8	1,864,833	5.09	1
群馬県	39,321.6	87,177	98.5	4,127	4.7	101.8	54,874	62.9	98.0	28,176	32.3	99.0	1,867,582	4.67	5
埼玉県	105,452.1	240,696	98.9	13,473	5.6	112.3	163,706	68.0	98.6	63,517	26.4	97.3	7,287,169	3.30	47
千葉県	107,963.1	239,409	100.3	5,929	2.5	101.7	159,041	66.4	100.0	74,439	31.1	100.7	6,258,512	3.83	34
東京都	267,146.8	590,695	100.8	20,251	3.4	104.3	364,785	61.8	101.3	205,659	34.8	99.5	14,246,219	4.15	20
神奈川県	157,732.7	347,437	102.8	11,630	3.3	109.7	216,760	62.4	102.8	119,047	34.3	102.1	9,193,657	3.78	40
新潟県	41,201.9	89,310	100.4	1,542	1.7	95.7	56,038	62.7	100.9	31,730	35.5	99.7	2,068,476	4.32	13
山梨県	17,267.3	37,736	101.9	744	2.0	98.8	24,704	65.5	103.8	12,288	32.6	98.6	779,912	4.84	3
長野県	34,882.5	76,596	101.0	1,194	1.6	101.0	49,430	64.5	99.0	25,972	33.9	105.0	1,954,950	3.92	30
富山県	17,256.7	38,956	97.4	1,348	3.5	99.2	26,339	67.6	99.4	11,269	28.9	93.0	985,675	3.95	27
石川県	20,717.2	45,306	98.8	1,615	3.6	95.7	27,046	59.7	99.7	16,645	36.7	97.8	1,088,221	4.16	18
福井県	12,469.8	27,598	100.3	992	3.6	108.3	18,804	68.1	100.2	7,802	28.3	99.5	729,386	3.78	38
岐阜県	28,610.9	65,271	98.1	2,757	4.2	92.3	43,817	67.1	97.5	18,697	28.6	100.4	1,891,489	3.45	45
静岡県	58,039.9	130,729	101.8	5,339	4.1	101.4	88,263	67.5	101.2	37,127	28.4	103.4	3,468,845	3.77	41
愛知県	128,998.4	285,140	98.0	7,276	2.6	94.4	172,397	60.5	99.3	105,467	37.0	96.1	7,449,403	3.83	33
三重県	29,565.4	63,356	99.3	291	0.5	117.3	37,966	59.9	99.7	25,099	39.6	98.5	1,694,896	3.74	43
滋賀県	22,357.6	52,730	98.9	1,464	2.8	107.6	41,842	79.4	98.4	9,424	17.9	100.1	1,392,439	3.79	37
京都府	48,323.2	108,745	100.6	1,183	1.1	123.5	74,532	68.5	99.1	33,030	30.4	103.5	2,502,747	4.35	11
大阪府	177,000.9	394,238	102.6	7,412	1.9	117.3	251,565	63.8	100.9	135,261	34.3	105.1	8,764,578	4.50	6
兵庫県	93,338.8	211,385	100.9	4,970	2.4	116.1	146,086	69.1	99.7	60,329	28.5	102.9	5,323,825	3.97	26
奈良県	21,115.3	48,345	100.9	2,031	4.2	112.0	32,309	66.8	98.6	14,005	29.0	105.0	1,269,180	3.81	36
和歌山県	17,688.8	40,999	99.8	1,335	3.3	107.0	30,210	73.7	98.4	9,454	23.1	103.5	864,262	4.74	4
鳥取県	10,234.3	21,978	95.6	46	0.2	93.9	14,899	67.8	98.4	7,033	32.0	90.4	523,732	4.20	17
島根県	9,740.7	20,965	102.5	63	0.3	108.6	13,698	65.3	101.1	7,204	34.4	105.4	629,460	3.33	46
岡山県	33,849.1	73,484	98.6	528	0.7	104.1	48,930	66.6	97.3	24,026	32.7	101.2	1,808,664	4.06	21
広島県	53,922.2	116,254	98.5	696	0.6	92.2	72,796	62.6	95.7	42,762	36.8	103.7	2,683,399	4.33	12
山口県	20,302.0	46,352	97.4	210	0.5	90.5	36,615	79.0	95.3	9,527	20.6	106.7	1,264,006	3.67	44
徳島県	12,236.7	26,853	101.5	134	0.5	103.1	18,558	69.1	102.3	8,161	30.4	99.6	675,489	3.98	24
香川県	16,349.6	35,680	101.0	65	0.2	76.5	25,323	71.0	99.4	10,292	28.8	105.4	907,725	3.93	29
愛媛県	23,947.0	52,365	100.8	90	0.2	89.1	35,527	67.8	100.0	16,748	32.0	102.4	1,260,088	4.16	19
高知県	12,901.2	28,002	101.1	223	0.8	106.2	18,769	67.0	99.1	9,010	32.2	105.2	643,437	4.35	10
福岡県	98,982.0	219,145	99.3	801	0.4	170.1	153,485	70.0	98.8	64,859	29.6	100.1	5,081,879	4.31	14
佐賀県	16,001.6	34,376	104.3	325	0.9	373.6	20,709	60.2	101.1	13,342	38.8	107.8	781,214	4.40	8
長崎県	24,089.1	52,497	98.8	461	0.9	96.4	34,088	64.9	97.1	17,948	34.2	102.4	1,232,190	4.26	16
熊本県	33,863.1	74,842	99.8	737	1.0	134.7	52,643	70.3	100.3	21,462	28.7	97.8	1,678,090	4.46	7
大分県	21,159.5	47,306	99.2	338	0.7	136.8	34,538	73.0	99.2	12,430	26.3	98.3	1,076,875	4.39	9
宮崎県	18,210.6	40,173	103.7	481	1.2	232.4	27,212	67.7	101.9	12,480	31.1	105.6	1,018,904	3.94	28
鹿児島県	26,386.6	58,913	99.9	717	1.2	140.3	42,804	72.7	98.9	15,392	26.1	101.3	1,512,969	3.89	31
沖縄県	25,230.5	55,950	103.2	661	1.2	239.5	39,424	70.5	103.1	15,865	28.4	101.1	1,468,220	3.81	35
全国合計	2,243,566.4	5,001,234	100.3	133,020	2.7	106.7	3,301,265	66.0	99.7	1,566,949	31.3	101.0	123,049,524	4.06	

6 年度全国	2,242,839.2	4,987,309	99.6	124,671	2.5	98.4	3,311,578	66.4	99.7	1,551,060	31.1	99.4	126,226,568	3.95	
6 年度宮城	38,147.8	87,585	96.8	2,424	2.8	108.5	58,817	67.2	96.4	26,344	30.1	96.7	2,303,487	3.80	26

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも 100%にはならない。

※「人口」は令和 7 年国勢調査人口速報集計（総務省統計局／令和 7 年 5 月 29 日公表）による。

3. 令和7年度都道府県別供給状況

(本)

都道府県	全血製剤			赤血球製剤			血漿製剤				血小板製剤						換算数
	1 単位	2 単位	換算 数	1 単位	2 単位	換算数	1 単位	2 単位	4 単位	換算数	1 単位	2 単位	5 単位	10 単位	15 単位	20 単位	
北海道	0	0	0	10,908	173,957	358,822	935	39,794	4,659	99,159	0	0	846	26,446	6,003	7,594	510,615
青森県	0	0	0	1,641	38,304	78,249	43	7,428	2,015	22,959	0	0	149	9,810	37	128	101,960
岩手県	0	0	0	1,226	25,727	52,680	4	6,896	1,004	17,812	0	0	70	6,586	31	1	66,695
宮城県	0	0	0	1,784	52,058	105,900	456	12,791	2,942	37,806	0	0	771	15,264	237	77	161,590
秋田県	0	0	0	617	22,643	45,903	41	3,726	1,056	11,717	0	0	39	6,891	15	8	69,490
山形県	0	0	0	696	25,893	52,482	37	5,805	457	13,475	0	0	95	5,779	38	61	60,055
福島県	0	0	0	2,078	48,741	99,560	239	10,417	1,484	27,009	0	0	107	10,514	77	10	107,030
茨城県	0	0	0	3,186	65,058	133,302	153	11,237	2,549	32,823	0	0	230	13,273	59	387	142,505
栃木県	0	0	0	3,990	46,653	97,296	410	15,039	1,698	37,280	0	0	89	14,712	4	35	148,325
群馬県	0	0	0	2,333	50,174	102,681	76	6,882	3,644	28,416	0	0	128	14,258	6	115	145,610
埼玉県	0	0	0	12,155	166,327	344,809	770	32,198	9,076	101,470	0	0	964	34,724	401	955	377,175
千葉県	0	0	0	5,209	166,931	339,071	253	44,592	9,659	128,073	0	0	146	37,606	45	1,121	399,885
東京都	0	0	0	27,109	367,121	761,351	4,233	84,216	28,238	285,617	0	0	4,407	107,005	2,482	9,739	1,324,095
神奈川県	0	0	0	10,562	214,053	438,668	523	60,005	8,843	155,905	0	0	2,476	51,791	688	2,355	587,710
新潟県	0	0	0	1,070	48,149	97,368	167	8,469	1,081	21,429	0	0	24	8,564	145	4,155	171,035
山梨県	0	0	0	229	18,305	36,839	8	3,506	991	10,984	0	0	10	3,634	1	51	37,425
長野県	0	0	0	972	40,205	81,382	265	10,075	2,480	30,335	0	0	6	10,432	5	31	105,045
富山県	0	0	0	1,280	23,103	47,486	17	4,331	497	10,667	0	0	26	6,222	3	1	62,415
石川県	0	0	0	1,552	21,261	44,074	326	6,221	373	14,260	0	0	167	7,526	12	1	76,295
福井県	0	0	0	971	21,457	43,885	49	3,692	101	7,837	0	0	275	6,137	7	2	62,890
岐阜県	0	0	0	2,810	56,070	114,950	14	6,740	4,433	31,226	0	0	229	12,811	8	27	129,915
静岡県	0	0	0	5,125	84,155	173,435	70	22,452	2,149	53,570	0	0	156	21,879	3	76	221,135
愛知県	0	0	0	7,008	170,503	348,014	1,136	15,810	25,735	135,696	0	0	1,579	39,421	1,049	2,691	471,660
三重県	0	0	0	294	28,341	56,976	5	8,317	894	20,215	0	0	113	9,634	10	2	97,095
滋賀県	0	0	0	1,478	31,813	65,104	10	6,716	529	15,558	0	0	247	8,659	12	34	88,685
京都府	0	0	0	1,204	74,262	149,728	77	23,570	3,048	59,409	0	0	198	21,989	66	451	230,890
大阪府	0	0	0	7,096	276,863	560,822	1,164	77,690	12,252	205,552	0	0	356	59,208	2,250	7,024	768,090
兵庫県	0	0	0	4,829	106,179	217,187	401	30,845	6,313	87,343	0	0	678	26,311	69	20	267,935
奈良県	0	0	0	2,024	39,026	80,076	419	12,276	1,048	29,163	0	0	956	9,328	69	276	104,615
和歌山県	0	0	0	1,348	28,897	59,142	6	4,831	1,332	14,996	0	0	262	6,641	22	31	68,670
鳥取県	0	0	0	7	14,058	28,123	1	2,371	884	8,279	0	0	2	4,428	0	0	44,290
島根県	0	0	0	32	11,706	23,444		2,988	287	7,124	0	0	4	4,444	0	0	44,460
岡山県	0	0	0	754	43,289	87,332	497	10,057	2,965	32,471	0	0	176	11,599	0	0	116,870
広島県	0	0	0	587	70,529	141,645	195	7,481	4,086	31,501	0	0	505	22,640	2	4	229,035
山口県	0	0	0	166	38,126	76,418		6,901	1,016	17,866	0	0	6	7,824	1	0	78,285
徳島県	0	0	0	72	20,336	40,744		4,280	603	10,972	0	0	3	5,979	0	0	59,805
香川県	0	0	0	2	23,894	47,790	1	4,741	832	12,811	0	0	2	5,389	0	0	53,900
愛媛県	0	0	0	14	34,465	68,944		7,114	1,175	18,928	0	0	6	8,318	0	1	83,230
高知県	0	0	0	93	19,384	38,861		1,984	2,194	12,744	0	0		5,307	0	0	53,070
福岡県	0	0	0	761	135,526	271,813	208	21,582	12,720	94,252	0	0	237	29,177	5	72	294,470
佐賀県	0	0	0	183	17,898	35,979	9	1,258	1,574	8,821	0	0	37	3,768	0	0	37,865
長崎県	0	0	0	547	39,287	79,121	37	2,445	5,408	26,559	0	0	106	10,594	1	3	106,545
熊本県	0	0	0	386	50,050	100,486	53	9,453	2,857	30,387	0	0	181	10,590	0	2	106,845
大分県	0	0	0	389	30,000	60,389	35	1,794	3,812	18,871	0	0	191	8,152	0	0	82,475
宮崎県	0	0	0	555	28,997	58,549	11	4,007	2,523	18,117	0	0	72	7,095	0	4	71,390
鹿児島県	0	0	0	618	49,000	98,618	34	8,996	1,676	24,730	0	0	357	11,312	0	9	115,085
沖縄県	0	0	0	488	38,027	76,542		11,253	2,188	31,258	0	0	46	9,612	0	14	96,630
全国合計	0	0	0	128,438	3,196,801	6,522,040	13,388	695,272	187,380	2,153,452	0	0	17,730	779,283	13,863	37,568	8,840,785

5 年度全国	0	0	0	120,705	3,223,220	6,567,145	15,273	692,021	186,626	2,145,819	5	56	13,153	753,295	17,074	40,250	8,659,942
5 年度宮城	0	0	0	1,679	51,316	104,311	598	12,848	3,368	39,766	5	7	411	14,734	536	138	160,214

※換算数は 200mL を 1 本として換算している。

4. 献血受入機関

県内の献血受入機関として、血液センターの献血バスが県内の各市町村を巡回しているほか、より多くの皆様に献血に協力いただくため、利便性の高い仙台市中心部の2か所に献血ルームを設置している。

献血バス

献血バスの巡回日程については、河北新報社の御厚意により河北新報朝刊紙面に掲載されている他、血液センターのホームページ上で公開している。

市町村・保健所と協力し巡回日程を調整し、お知らせしている。

献血ルーム

杜の都献血ルームA0BA（一番町出張所）

所在地：〒980-0811 仙台市青葉区一番町 4-9-18 TIC ビル 6 階

休業日：1/1、12/31

受付時間：全血献血 9:30～11:45 13:00～17:00
：成分献血 9:30～11:45 13:00～16:30



献血ルーム アエル20（仙台駅前出張所）

所在地：〒980-0021 仙台市青葉区中央 1-3-1 AER20 階

休業日：1/1、12/31

受付時間：全血献血 9:30～17:00
：成分献血 9:30～16:30



5. 血液製剤供給機関

県内医療機関への輸血用血液製剤の供給は宮城県赤十字血液センターと、県北及び南三陸沿岸地域の医療機関により迅速に血液を届けるために設置された登米供給出張所の2か所で行っている（令和8年3月31日時点）。

※登米供給出張所については、令和8年3月31日をもって閉所し、以後、県北地域等への輸血用血液製剤の供給は、宮城県赤十字血液センターが担っている。

なお、県南地域の角田市、丸森町及び山元町の医療機関には、福島県赤十字血液センター相馬供給出張所から血液を届けることで、供給時間の短縮を図っている。

宮城県赤十字血液センター

所在地：〒981-3206 仙台市泉区明通 2 丁目 6-1

宮城県赤十字血液センター登米供給出張所

所在地：〒987-0511 登米市迫町佐沼字小金丁 48 番 1 号



6. 宮城県の献血のあゆみ

昭和 26 年 (1951)	・ 民間血液銀行設立(3 月)
昭和 27 年 (1952)	・ 日本赤十字社直轄の東京血液銀行設立(4 月)
昭和 31 年 (1956)	・ 採血及び供給あっせん業取締法制定(6 月)
昭和 36 年 (1961)	・ 仙台市に東北血液銀行設立(11 月)
昭和 38 年 (1953)	・ 売血が「黄色い血」として大きな社会問題となる
昭和 39 年 (1964)	・ 血液事業正常化のため、献血について閣議決定 ・ 宮城県赤十字血液銀行を支部庁舎内に新設 ・ 愛の献血運動月間を設け、献血運動を始める ・ 宮城県献血推進協議会設置、各市町村に献血推進協議会設置開始 ・ 宮城県赤十字血液銀行から宮城県赤十字血液センターと改称
昭和 40 年 (1965)	・ 宮城県赤十字血液センター開所業務開始(4 月) ・ 献血バスいずみ号による献血開始 ・ 第 1 回献血運動推進全国大会開催（東京）
昭和 41 年 (1966)	・ 宮城県議会において献血推進について決議 ・ 県下 6 ヲ所に血液センター採血出張所を設置(9 月、古川採血出張所・気仙沼採血出張所・築館採血出張所・白石採血出張所・角田採血出張所・石巻採血出張所)
昭和 42 年 (1967)	・ 公立佐沼病院採血出張所開設(3 月)、国立仙台病院採血出張所開設(10 月) ・ 献血者に知事記念品交付
昭和 43 年 (1968)	・ 日本赤十字社中央血液センターを中心に需給調整機能を整備 ・ 宮城県献血推進功績者表彰要綱を制定し、第 1 回宮城県献血推進功績者表彰式
昭和 44 年 (1969)	・ 宮城県いずみ友の会連合会結成 ・ 肝機能検査、HBs 抗原検査及び抗体スクリーニング検査開始
昭和 45 年 (1970)	・ 東北血液銀行を宮城県赤十字血液センターに吸収合併し、同銀行の後に長町採血出張所開設(4 月)、長町採血出張所廃止(11 月)
昭和 47 年 (1972)	・ 宮城県赤十字血液センター新築移転（仙台市昭和町 2-37、7 月） ・ B 型肝炎ウイルス HBs の抗体検査開始
昭和 49 年 (1974)	・ 民間商業血液銀行が預血制度廃止、献血 100%体制確立 ・ 宮城臨床輸血研究会設置
昭和 50 年 (1975)	・ 民放ラジオ各社協力のもと、はたちの献血運動開始
昭和 51 年 (1976)	・ 献血者 50 万人達成
昭和 52 年 (1977)	・ 第 13 回献血運動推進全国大会（仙台市、宮城県民会館） ・ 東北大学病院採血出張所開設(3 月) ・ 国立仙台病院採血出張所廃止(6 月)
昭和 54 年 (1979)	・ 採血用のガラスビンから塩化ビニール樹脂製の採血バッグに全面切替
昭和 55 年 (1980)	・ 献血手帳の献血優先還元の字句を抹消（預血制度の廃止）
昭和 56 年 (1981)	・ 献血者 100 万人達成
昭和 57 年 (1982)	・ 献血手帳の供給記録欄削除 ・ 血液型と生化学的検査成績について、献血者全員に対する通知開始
昭和 58 年 (1983)	・ 北海道千歳市に血漿分画センター設立 ・ HBs 抗原陽性者への通知実施
昭和 59 年 (1984)	・ 400mL 献血・成分献血の試行開始

昭和 60 年 (1985)	・ 藤崎献血ルーム開所(12 月) ・ 公立佐沼病院採血出張所廃止 ・ 広南病院採血出張所開設 ・ 宮城県献血推進大会(中新田町パッハホール 720 人出席) ・ 献血者 150 万人達成
昭和 61 年 (1986)	・ 400mL 献血・成分献血開始 ・ 新採血基準施行、400mL 献血及び成分献血を本格開始 ・ HIV、HTLV-1 抗体検査開始 ・ 仙台駅北口献血ルーム開所(9 月) ・ 宮城県献血推進大会(仙台市民会館 350 人出席)
昭和 62 年 (1987)	・ 宮城県献血者登録制度推進委員会設置(日赤宮城県支部局長の下) ・ 血液製剤使用適正化説明会開始 ・ 宮城県献血推進大会(多賀城市文化センター 750 人出席)
昭和 63 年 (1988)	・ 宮城県献血推進大会(石巻文化センター 550 人出席)
平成元年 (1989)	・ HCV、HBc 抗体検査開始 ・ 古川採血出張所廃止(6 月)、気仙沼採血出張所廃止(11 月) ・ 一番町献血ルーム開所(12 月) ・ 宮城県献血推進大会(岩沼市民会館 1,200 人出席) ・ 献血者 200 万人達成
平成 2 年 (1990)	・ 築館採血出張所廃止(5 月) ・ HLA 適合血小板製剤の製造供給開始 ・ 国内の民間有償採血施設が閉鎖、日本の売血制度廃止 ・ 血液センター増改築 ・ 宮城県献血推進大会(栗原文化会館 800 人出席)
平成 3 年 (1991)	・ 広南病院採血出張所廃止(3 月)、東北大学病院採血出張所廃止(3 月) ・ 新採血基準施行(採血間隔、血圧、体重別採漿量) ・ 日本赤十字社血漿分画センターで血液凝固第Ⅷ因子製剤製造開始 ・ 宮城県献血推進大会(仙台市青年文化センター 700 人出席)
平成 4 年 (1992)	・ 白石採血出張所廃止(3 月)、角田採血出張所廃止(3 月) ・ HCV 抗体陽性者へ告知開始 ・ 骨髄データセンター業務開始(血液センター内に設置)、本格的に骨髄提供希望者の登録を開始 ・ 第Ⅷ因子製剤「クロスエイトM」供給開始
平成 5 年 (1993)	・ 石巻採血出張所廃止(5 月) ・ 自己血輸血に対する協力開始 ・ 国内の赤十字血液センターで統一システム(コンピュータ化)による一元化開始
平成 6 年 (1994)	・ HIV-2 抗体検査開始
平成 7 年 (1995)	・ 宮城県献血事業 30 周年記念式典(イズミティ 21 400 人出席) ・ 日本赤十字社献血者顕彰規程(表彰制度)改正、問診項目強化 ・ 迫供給出張所を開設(4 月)、県内全域直配供給体制確立
平成 9 年 (1997)	・ パルボウイルス B19 抗原検査開始 ・ 藤崎献血ルーム移転 ・ 献血者 300 万人達成
平成 10 年 (1998)	・ 放射線照射血液製剤の製造供給開始
平成 11 年 (1999)	・ 核酸増幅(NAT)検査開始 ・ 献血可能年齢の上限が 64 歳から 69 歳へ引き上げられる ・ 血液センターと迫供給出張所の供給管轄エリア変更(円滑な供給体制)
平成 12 年 (2000)	・ 京都府福知山市に血液管理センター竣工 ・ 血小板製剤の供給を全て「照射濃厚血小板」へ切替える(NAT 検査による有効期限)
平成 13 年 (2001)	・ 藤崎献血ルームがリニューアルオープン ・ 「けんけつくらぶ」開始
平成 14 年 (2002)	・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」制定、一部施行(有料での採血等の禁止) ・ 献血者 350 万人達成
平成 15 年 (2003)	・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」施行(7 月)

平成 16 年 (2004)	・第 2 次血液事業統一システムの宮城県内運用開始(2 月) ・仙台駅北口献血ルーム廃止(5 月)、一番町献血ルーム廃止(5 月) ・献血ルームアエル 20 開所(6 月) ・献血受付時の本人確認開始(10 月) ・保存前白血球除去成分献血由来血小板製剤供給開始(10 月)
平成 17 年 (2005)	・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴う献血制限実施 ・6 か月間貯留保管後新鮮凍結血漿製剤供給開始(7 月) ・「複数回献血クラブ」開始
平成 18 年 (2006)	・山形センターとの検査業務集約(4 月) ・保存前白血球除去成分献血由来血漿製剤供給開始(9 月) ・グロブリン製剤「ポリグロビン N 注 5%」供給開始(9 月) ・献血カード「愛-Ca(アイカ)」開始(10 月) ・「献血者健康被害救済制度」開始(10 月) ・初流血除去成分由来血小板製剤供給開始(10 月)
平成 19 年 (2007)	・保存前白血球除去全血献血由来赤血球製剤供給開始(1 月) ・初流血除去全血由来製剤供給開始(3 月) ・保存前白血球除去全血献血由来血漿製剤供給開始(7 月) ・宮城県赤十字血液センター移転新築工事着工(7 月) ・献血者 400 万人達成(8 月 29 日) ・岩手及び秋田センターとの検査業務集約(9 月)
平成 20 年 (2008)	・山形センターとの製造業務集約(3 月) ・宮城県赤十字血液センター新社屋竣工(3 月) ・新社屋開所業務開始(泉区明通 2-6-1、6 月) ・初流血除去成分由来血漿製剤供給開始(7 月) ・青森及び福島センターとの検査業務集約、東北全域の検査業務集約完了(8 月)
平成 21 年 (2009)	・糖尿病関連検査「グリコアルブミン」検査と通知の開始(3 月) ・岩手センターとの製造業務集約(3 月) ・藤崎献血ルーム廃止(11 月) ・杜の都献血ルーム AOBA 開所(12 月)
平成 22 年 (2010)	・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴い実施されていた献血制限の一部緩和(1 月) ・血球計数検査成績の通知対象者を 200mL 献血者へ拡充(12 月)
平成 23 年 (2011)	・東日本大震災(3 月 11 日) ・採血基準の変更(4 月) ・秋田センターとの製造業務集約(5 月)
平成 24 年 (2012)	・福島及び青森センターとの製造業務集約、東北全域の集約完了(3 月) ・広域事業運営体制開始および東北ブロック血液センター業務開始(4 月)
平成 25 年 (2013)	・迫供給出張所廃止(3 月)、登米供給出張所開所(登米市内に新築移転、4 月)
平成 26 年 (2014)	・血液事業情報システム供給部門の全国一斉運用開始(5 月) ・血液事業情報システム供給部門以外の東北ブロック運用開始(6 月) ・献血者 1 人分の血液ごとに NAT(核酸増幅検査)を行う「個別 NAT」の東北ブロックでの開始(8 月) ・分割製造用血小板採血開始(11 月)
平成 27 年 (2015)	・血漿分画製剤の平成 27 年 4 月から民間の国内製造業者にて製造・供給することに伴う、日本赤十字社での血漿分画製剤供給の終了(3 月末)
平成 28 年 (2016)	・肝機能値(ALT 値)による検査不合格基準見直し実施(4 月) ・照射洗浄血小板供給開始(9 月)
平成 29 年 (2017)	・照射洗浄血小板 HLA 供給開始(5 月)
平成 30 年 (2018)	・「複数回献血クラブ」の愛称名を「ラブラッド」に全国统一し、Web 会員サービスをリニューアル(10 月) ・献血者 500 万人達成(12 月 9 日)
令和元年 (2019)	・感染症検査機器を CL4800 から ARCHITECT に変更(6 月)
令和 2 年 (2020)	・健康診断基準(血圧・脈拍・体温)の新基準開始(9 月)

令和 3 年 (2021)	・ HTLV-1 抗体偽陽性及び HBV/NAT 偽陽性の献血者への通知開始 (11 月)
令和 4 年 (2022)	・ ラブラッドアプリ開始 (献血カードとの連携) (9 月)
令和 5 年 (2023)	・ 赤血球製剤 有効期間延長 21 日→28 日 (3 月) ・ 全献血希望者を対象とした体重測定の開始 (9 月)
令和 6 年 (2024)	・ 献血者 550 万人達成 (5 月 24 日)
令和 7 年 (2025)	・ 杜の都献血ルーム AOBa 受付時間変更 (1 月 1 日) ・ 第 61 回献血運動推進全国大会 (7 月 16 日 仙台市・仙台サンプラザホール) ・ 細菌スクリーニング血小板販売開始 (7 月 30 日)

7. 宮城県献血推進協議会条例

(設置等)

第1条 知事の諮問に応じ、献血の推進に関する重要事項を審議するため、宮城県献血推進協議会(以下「協議会」という)を置く。

2 協議会は、前項に規定する重要事項に関し知事に意見を述べることができる。

(組織等)

第2条 協議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者、市町村長、医療関係団体の役員又は職員、関係行政機関及び県の職員その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第3条 協議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第5条 協議会は、必要があると認めるときは、議事に係る関係者又は専門家に対し、出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な書類の提出を求めることができる。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

8. 宮城県献血推進協議会名簿

(五十音順、敬称略、令和8年6月1日現在)

委 嘱 職 名	団体名・職名等	氏 名
会長	東北東北大学メディカル・メガバンク機構長	張 替 秀 郎
副会長	一般社団法人宮城県薬剤師会副会長	金 田 早 苗
委員	仙台市健康福祉局次長兼保健所長	荒 井 由 美 子
〃	一般社団法人宮城県経営者協会専務理事	飯 野 守
〃	宮城県私立中学高等学校連合会 学校法人仙台育英学園理事長	加 藤 雄 彦
〃	学都仙台コンソーシアム会長 仙台白百合女子大学学長	加 藤 美 紀
〃	ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 キャビネット副会計	川 口 裕 子
〃	公募委員	小 松 直 輝
〃	公益社団法人宮城県医師会会長	佐 藤 和 宏
〃	宮城県教育庁保健体育安全課長	佐 藤 俊 明
〃	宮城県赤十字血液センター所長	鈴 木 聡
〃	株式会社河北新報社 営業局次長兼業務推進部長	鈴 木 亨
〃	宮城県学生献血推進実行委員代表	武 田 梨 玖
〃	日本赤十字社宮城県支部事務局長	千 葉 章
〃	宮城県高等学校長協会常任理事 宮城県立視覚支援学校校長	名 倉 洋
〃	一般社団法人宮城県建設業協会専務理事兼事務局長	西 村 博 英
〃	北部保健福祉事務所保健医療監兼大崎保健所長	野 上 慶 彦

(任期 令和9年8月31日まで)

宮城県保健福祉部薬務課

仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号
(022-211-2652)

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/>

宮城県赤十字血液センター

仙台市泉区明通二丁目 6 番 1 号
(022-290-2501)

<https://www.bs.jrc.or.jp/th/miyagi/index.html>